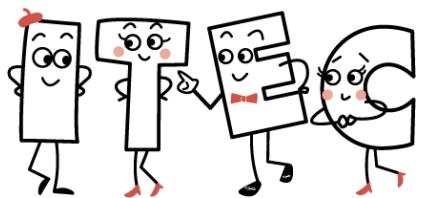


2023年
秋期
下期

情報処理技術者試験

対策教材のご紹介





目次

アイテック教育事業本部のご紹介	4
情報処理技術者試験 / 本試験サービス	6
ハイブリッド教育	8
セミナー	11
合格ゼミ	12
助成金について	14
通信教育	15
eラーニングシステム『Learnius』	16
宿題メール / レベルチェックテスト	18
書籍・模擬試験	19
情報処理技術者試験対策	20
総仕上げ問題集・IT基礎シリーズ	21
情報処理技術者試験 全国統一公開模試	22
全国統一模擬試験（オンライン模試）	23
各試験種別の教材	25
わかりやすいIT基礎入門WEBコース	26
ITパスポート（IP）	27
情報セキュリティマネジメント（SG）	28
講義動画で学ぶ「コンピュータシステムの基礎18版」（教材付）	30
コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎WEBコース（第18版対応）	31
基本情報技術者（FE）	32
基本情報技術者（FE）科目A免除制度	34
応用情報技術者（AP）	38
情報処理安全確保支援士（SC）	42
データベーススペシャリスト（DB）	46
エンベデッドシステムスペシャリスト（ES）	50
プロジェクトマネージャ（PM）	54
システム監査技術者（AU）	58
お申し込み・お問合せ / 公式SNS	62
会社概要	63

IT人材の育成を通じて社会の発展に貢献する

1983年（昭和58年）に、国内の民間事業者として初めて、情報処理技術者向けの国家試験「情報処理技術者試験」のための教育サービスを開始しました。以来、この分野でのトップランナーとして、試験対策通信講座の提供、テキストの出版を事業の核としつつ、お客様のご要望にお応えするために技術知識、マネジメント、ヒューマンスキルへと教育分野を拡大し、IT人材育成やDX人材育成をトータルにサポートする専業事業者として発展してまいりました。

1983年以来、39年以上にわたり、IT人材育成の専業事業者として、延べ法人約11,000団体、130万人の皆様にご利用いただいております。

IT人材育成 39年以上のノウハウ	法人約11,000団体 130万人の導入実績	書籍『コンピュータシステムの基礎』 累計出荷部数 20万部超
教育フォーラムの 開催数160回以上	幅広い教育分野に 講師150名以上で対応	20,000問以上の 演習問題を保有

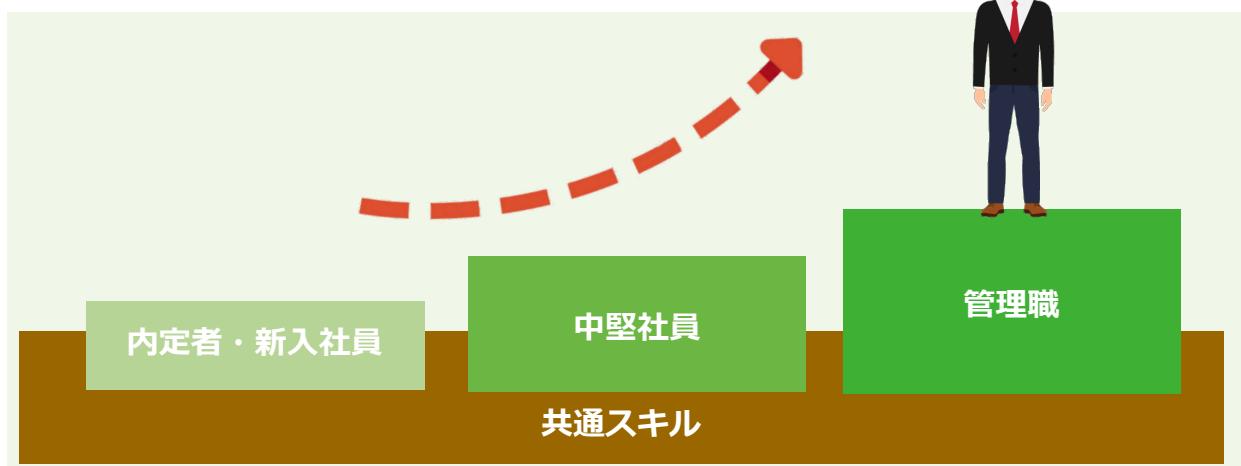
● 4つの学習方法

eラーニングシステム『Learnius』（ラーニアス）を始め、4つの学習方法をお選び頂けます。一人ひとりが学習しやすい、充実した学習環境をご用意しています。



● 人材育成をトータルコーディネーション

内定者・新入社員から管理職まで、各階層ごとに必要となるテクニカルスキルからヒューマンスキルなど、企業の人材育成の課題解決をトータルでサポートします。



●資格教育・専門スキル教育

情報処理技術者試験・ 情報処理安全確保支援士試験	39年以上の試験対策ノウハウを持っているアイテックが、情報処理技術者試験（全13種別）について、常に最新の試験傾向を分析した教材を提供します。
PMP®試験	PMI®認定教育プロバイダーとして、15年にわたり試験対策書を出版。PDU対応の教材、セミナーも提供します。 ※アイテックは、PMI®の認定教育機関であるATPとして認定されております。 

PCI DSS

CBAP

CND

CEH

要件定義

アジャイル開発

●法人企業向け教育サービス

従来型IT人材の育成をはじめとして、近年求められているDX人材の育成も支援。

テクニカル、ヒューマン、コンセプチュアルの各スキル分野において、全社員・全階層に幅広くソリューションをご提供。アセスメント、書籍、eラーニング、オンライン集合研修（1社向け）など、ご要望やご予算に応じて教育提案いたします。

また、従来の集合研修で実施している内容は、withコロナ時代に最適化し、原則オンライン研修でのカスタマイズ提供が可能です。

●DX人材育成

DX推進のための一般社員のデジタルリテラシー教育から、DX企画者向けの企画力向上、DX開発に必要なテクニカルスキル強化を支援します。

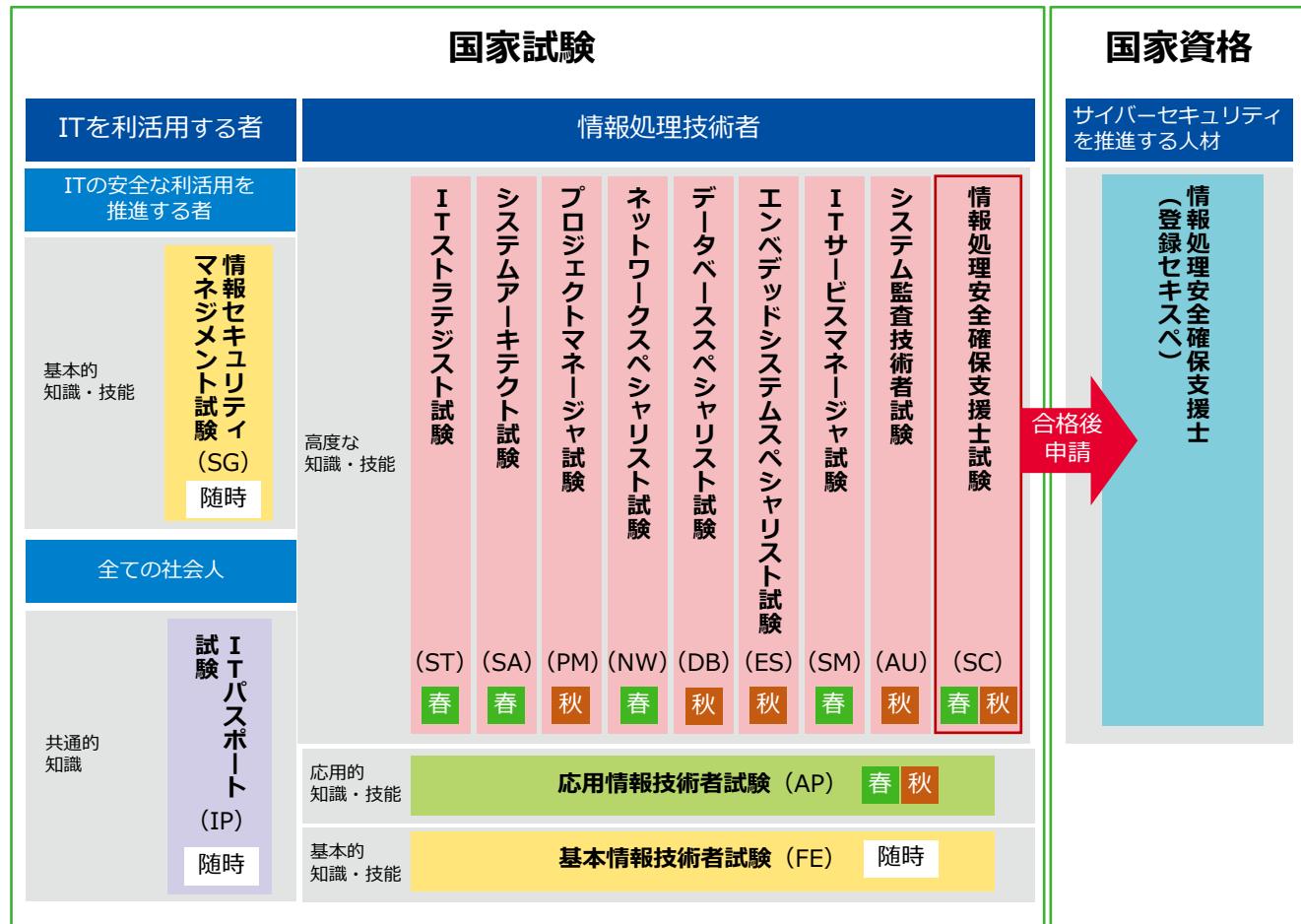
テーマ / 役割	DX支援者	DX企画者／DX推進者	DX開発者
DX人材育成	「リテラシー向上編」 ・DXリテラシー入門（研修、講演） ・DXリテラシー基礎（研修） ・新入社員向けDX研修	「人間力・マインド育成編」 ・テクノロジーに代替されない人間力育成シリーズ	「テクニカルスキル強化編」 ・DXを支える技術要素強化（データ、AI、IoT、Python、クラウド、DevOps等）
	DX人材アセスメント「スキル診断」「意識と行動診断」		
	アジャイル 入門～実践		
	データ・AI関連育成サービス（利用者／技術者）		

●GX関連教育

「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けて組織や社会が今取り組むべきGX推進について組織内での環境に対する共通認識の醸成から、ESG強化に向けた各種社員教育まで幅広く支援します。

● 情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験とは

情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験は、経済産業省が、情報処理技術者としての「知識・技能」が一定以上の水準であることを認定している国家試験です。1969年に開始して以来、合格者数は270万人を超える実績を有し(2019年3月実施分まで)、国内最大規模の国家試験となっています。



スキルレベル	試験名（略称）	応募者数	合格率
1	ITパスポート試験 (IP)	244,254名	52.7%
2	情報セキュリティマネジメント試験 (SG)	31,672名	53.2%
2	基本情報技術者試験 (FE)	97,577名	40.7%
3	応用情報技術者試験 (AP)	89,685名	23.5%
4 (高度)	ITストラテジスト試験 (ST)	5,669名	15.3%
	システムアーキテクト試験 (SA)	5,447名	16.5%
	プロジェクトマネージャ試験 (PM)	10,184名	14.4%
	ネットワークスペシャリスト試験 (NW)	12,690名	12.8%
	データベーススペシャリスト試験 (DB)	10,648名	12.5%
	エンベデッドシステムスペシャリスト試験 (ES)	2,798名	18.3%
	ITサービスマネージャ試験 (ST)	3,060名	15.0%
	システム監査技術者試験 (AU)	2,552名	16.0%
	情報処理安全確保支援士試験 (SC)	32,627名	20.7%

出典：『情報処理技術者試験・情報処理安全確保支援士試験 推移表』令和3年度 春期秋期年度 全国 IPA

情報処理技術者試験について

● 試験実施時期・試験形式

春期試験は4月第3日曜日、秋期試験は10月第3日曜日となります。基本情報技術者と情報セキュリティマネジメントは、2023年4月より通年試験化され、CBT試験方式により隨時受験可能となります。

試験区分	実施時期	試験方式	午後II 出題形式
ITパスポート試験 (IP)	隨時	CBT	-
基本情報技術者 (FE)	隨時	CBT	-
情報セキュリティマネジメント試験 (SG)	随时	CBT	-
応用情報技術者試験 (AP)	春期、秋期	筆記	-
ITストラテジスト試験 (ST)	春期	筆記	論述式
システムアーキテクト試験 (SA)	春期	筆記	論述式
プロジェクトマネージャ試験 (PM)	秋期	筆記	論述式
ネットワークスペシャリスト試験 (NW)	春期	筆記	記述式
データベーススペシャリスト試験 (DB)	秋期	筆記	記述式
エンベデッドシステムスペシャリスト試験 (ES)	秋期	筆記	論述式
ITサービスマネージャ試験 (ST)	春期	筆記	論述式
システム監査技術者試験 (AU)	秋期	筆記	論述式
情報処理安全確保支援士試験 (SC)	春期、秋期	筆記	記述式

● CBT方式とは

CBT (Computer Based Testing) 方式は、コンピュータを利用して実施する試験方式のことで、受験者はコンピュータに表示された試験問題に対して、マウスやキーボードを用いて解答します。紙の問題冊子は配布されません。基本情報技術者と情報セキュリティマネジメントは2020年度よりCBT方式になりました。

● 試験当日に自己採点！アイテックの3つの本試験サービス

自動採点サービス



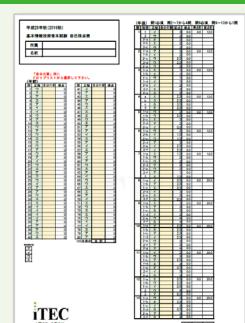
午前（科目A）試験の解答をWEB上で入力するだけで、即時に採点され、試験結果を閲覧することができます。
公開目安：IPAの解答発表後（例年本試験当日の22時頃）

解答速報



午後（科目B）試験の解答発表は、約2ヶ月後。そこで、アイテックの講師陣が、**午後試験の問題を実際に解き、いち早く解答を掲載します。**
公開目安：本試験より2～5営業日（順次公開）

オリジナル自己採点シート

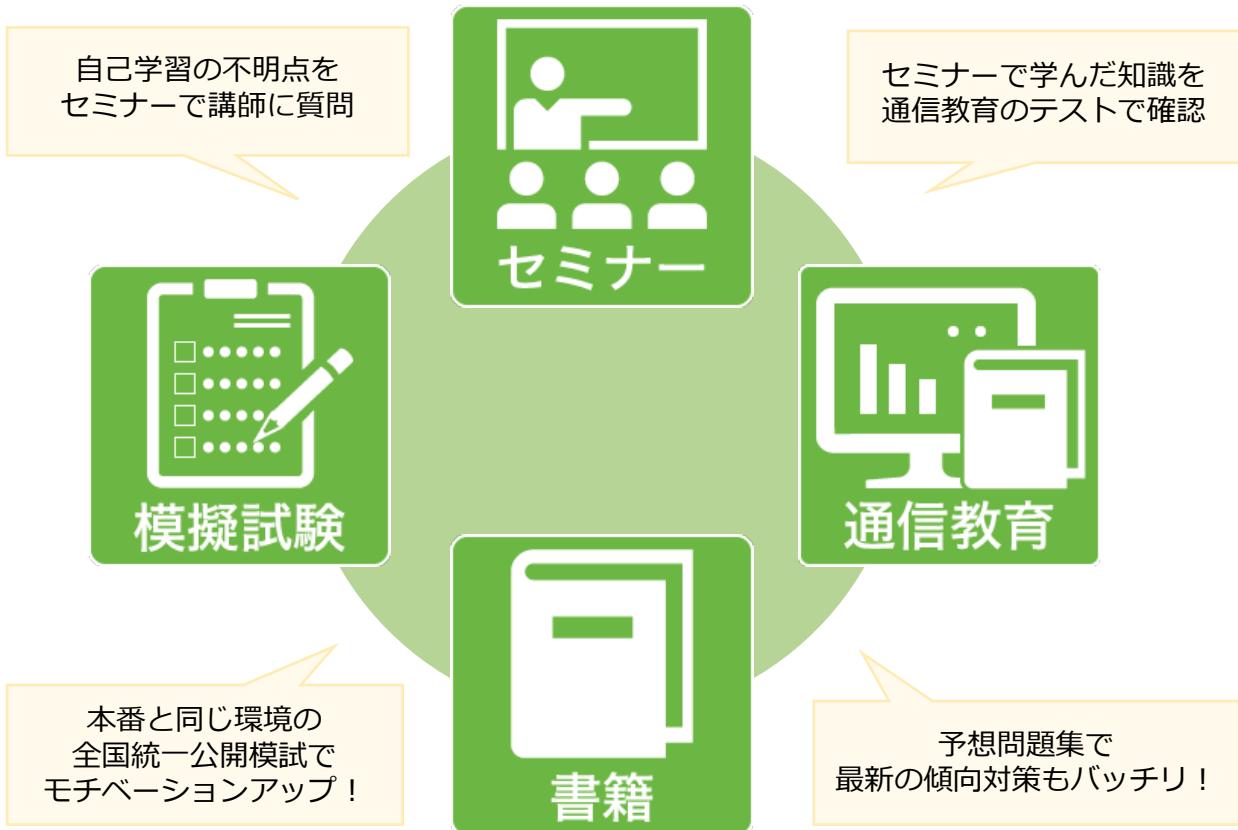


アイテックオリジナルの自己採点表で、**午前・午後（科目A・B）試験の両方を採点できます。**ご希望の方はお問い合わせ下さい。

※基本情報技術者試験、情報セキュリティマネジメント試験は問題・解答が非公開のため掲載しておりません

● 目的に応じて教材を組み合わせられます

情報処理技術者試験対策には、各教材の長所を組み合わせられるハイブリッド教育が、高い学習成果を発揮しています。アイテックでは、1人1人のお客様から悩みと目的をヒアリングし、お客様にとって最適な教材の組み合わせをご提案します。



✓ 学習前後にアセスメントテスト

お客様の目的別に合わせたテストをご提供します。たとえばセミナー受講前後にアセスメントテストを実施すると、受講者の理解度を確認できます。毎年実施することで各年度の受講者の知識レベルの把握が可能です。企業の採用試験にも利用されています。

● 情報処理試験対策の合格率が平均より高くなる！

基本情報技術者試験の合格率は、平均40.7%(令和3年度)です。

受講生のレベルに合わせられるハイブリッド教育だと、導入した多くの企業が平均合格率を上回っています。

● 試験対策以外の人材教育も充実

アイテックでは、情報処理技術者試験対策だけではなく、お客様の悩みを解決する人材教育もご提案しています。「働き方改革を行いたいけどどうすれば良いのか分からない」「社員のモチベーションをあげたい!」「社員同士のチーム力を高めたい」など、人材教育にお困りのことがございましたら、お気軽に、ご相談ください。

応用情報技術者 合格率 50.0% (K社様の例)

目的：試験合格が会社の昇格要件である為、通信教育かセミナーのいずれかを受講できる環境を提供

	教材	11月	1月	3月	4月
書籍	午前対策書			→	本試験
	午後の重点対策			→	
セミナー	午後対策講座			→	
模擬試験	全国統一公開模試			→	
宿題 メール	1日3問配信			→	

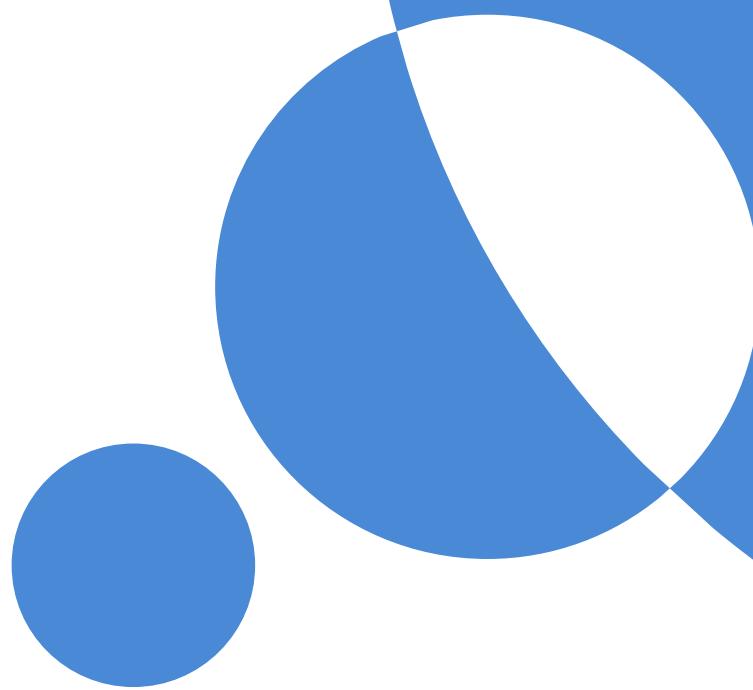
情報処理安全確保支援士 合格率 32.4% (R社様の例)

目的：セキュリティ強化施策として、全社推奨資格に設定。全社員の試験合格を目指す。

	教材	11月	1月	3月	4月
通信教育	スタンダードコース		→		本試験
	キックオフ		→		
セミナー	午後対策講座			→	
模擬試験	全国統一公開模試			→	



セイナ



オンライン研修 試験対策セミナー 『合格ゼミ』

✓ 自己学習の悩みや不安を講師の直接指導で合格への自信に変える！

多くの合格者を輩出しているアイテックが誇る、経験豊富な講師直伝の解説。重要ポイントを確実に理解し、テキストだけでは学びづらい試験解答の実践的な解法テクニックを習得できます。

✓ 重要ポイントを理解し、実践的な解法テクニックを習得！

最新の試験傾向を分析し、必須問題はもちろん、新傾向問題の解説もしっかり行います。

✓ 理解しづらい内容や疑問点をその場で解消！

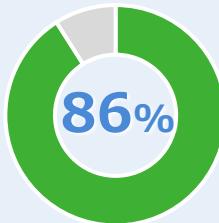
受講生それぞれのレベルにあわせたフォローで、個々の理解度を向上させます。

理解が深まることで、学習や試験合格へのモチベーションも向上します。

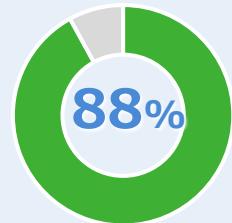
セミナー 満足度



講師の説明の仕方 満足度



セミナー 理解度



※2020年10月～2021年3月実施のセミナーを対象に当社書式でのアンケートにて「大変満足・満足」を回答した割合
※セミナー理解度は、受講前よりも理解度が高くなったと回答した割合

今期もオンライン研修にて実施！



アイテックでは、Web会議システムを利用したオンライン研修にも対応しています。2020年より合格ゼミをZoomにて開催している実績があります。従来の会場研修と同等のカリキュラムで開催できますので、ご希望のお客様は、まずはお気軽に営業担当までご相談ください。

講座名	内容	開催日数
午後対策講座 試験対策講座	苦手意識の高い午後（科目B）問題の解法に必要な専門知識の理解度を高め、合格点を出すための基本的な考え方と解法テクニックを学習します。出題の意図を読み取り、出題者の期待する解答を導き出す解法を習得できます。 午後ⅠⅡが論述式の試験種別では、論述問題演習と2回に分けた論文添削 があり、自己学習では難しい論文問題の解答テクニックを身に付けることができます。	全3日間
直前対策講座 一日対策講座	本試験直前に、最後の追い込み学習のポイントを講師が伝授。 解答のコツを知り、問題演習をすることで実践的に学習の仕上げを行います。重要ポイントを確実に理解し、午後試験の得点力アップを目指します。	1日間

※講座内で午前(科目A)分野対策は行いません

●貴社向けにアレンジもできます

お客様のご要望に合わせて合格ゼミをアレンジ。一社向け研修、もしくは、集合研修になります。受講者の知識レベルや学習状況にあわせたカリキュラムを組むため、より効果的なセミナーを開催できます。ご希望の方は、担当営業まで、お気軽にご相談ください。

●受講生の声

公式だけでなく、理屈も教えていただけたので、今までよりも理解が深まりました。やり方を覚えることもできました。また、参考書には載っていない解法テクニックも教えていただき、解くスピード感はだんぜん上がったと思います。



問題用紙に積極的に書き込む手法の大切さが講義を通じて理解できました。午後問題を解いていく中でポイントがどこに書いてあるか少しずつわかるようになった。自分の前提知識がどの分類が弱いのか明確になった。受講者の解答を取り上げ、グレーな解答に対し、説明してくれた点が大きな参考になりました。



●注意事項

- ・所定の人数に満たない場合は、中止とさせていただく場合があります。
- ・お客様のご都合による欠席の場合、振り替え及び受講料の払い戻しはいたしません。
- ・カリキュラム、会場は変更になる場合がございます。

● 人材開発支援助成金

令和4年より、人材開発支援助成金のうち以下のコースでは、研修の他にオンライン研修（eラーニング）と通信制による訓練も助成の対象となりました。

＜制度利用について＞

各コースによって、助成額および受給要件（事業主、対象訓練、訓練に関わる人物の条件等）が異なります。詳しくは厚生労働省HPよりダウンロードできる各コースの詳細パンフレットをご確認ください。

＜申請方法＞

人材開発支援助成金は、事業内の職業能力開発計画を立て、計画に沿って従業員に職業訓練を実施する事業主等を支援する制度です。いずれも事業主から各都道府県労働局への申請が必要です。申請方法は各コースによって異なります。

＜参考WEB＞

厚生労働省「人材開発支援助成金」について

本ページの下部に、各コースごとに「詳細情報 最新版パンフレット」の一覧が掲載されています

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html

人材開発支援助成金	概要
特定訓練コース	雇用する正社員に対して、厚生労働大臣の認定を受けたOJT付き訓練、若年者への訓練、労働生産性向上に資する訓練等、訓練効果の高い10時間以上の訓練を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成
一般訓練コース	雇用する正社員に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための20時間以上の訓練（特定訓練コースに該当しないもの）を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成
人への投資促進コース	<ul style="list-style-type: none">・ 高度デジタル人材訓練／成長分野等人材訓練 高度デジタル人材（※）の育成のための訓練や、海外を含む大学院での訓練を行う事業主に対する高率助成 ※ITSS（ITスキル標準）レベル4・3となる訓練または大学への入学（情報工学・情報科学）・ 情報技術分野認定実習併用職業訓練 IT分野未経験者の即戦力化のための訓練（※）を実施する事業主に対する助成 ※OFF JTとOJTを組み合わせた訓練

※厚生労働省「人材開発支援助成金」詳細情報パンフレットより抜粋

● アイテック助成金対象商品

ITSS（ITスキル標準）レベル4・3の資格は、応用情報、情報処理安全確保支援士、データベーススペシャリスト、プロジェクトマネージャ、システム監査技術者、レベル2の資格は基本情報技術者となります。

教材	訓練時間
合格ゼミ 公開セミナー	<ul style="list-style-type: none">・ 開催日程が3日間の講座 開催日数が1日間の講座のみでは、訓練時間が10時間に満たないため助成金の対象にはなりませんが、3日間の講座と合わせて受講すると助成金対象となります。
通信教育	<ul style="list-style-type: none">・ 標準学習時間が助成金支給要件を満たしているコース

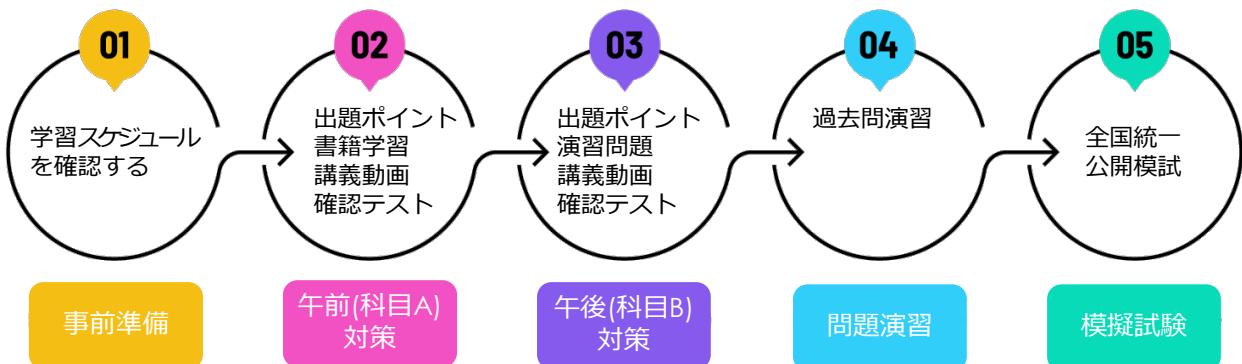
通信教育



・アイテックの通信教育とは

アイテックの教材を組み合わせたハイブリッド学習がアイテックの通信教育です。書籍でインプット学習を行い、eラーニングシステム「Learnius（ラーニアス）」で演習問題を解く教材が中心です。必須課題を受講することで、修了証を発行。他にも、公開模試がセットになったコースや、メールの教材もあります。法人企業様向けに、コース内容をカスタマイズすることも可能ですので、お気軽にご相談下さい。

・主な学習の流れ（基本情報の場合）



・学習サイト『Learnius』の特長

アイテックのeラーニングシステム「Learnius（ラーニアス）」では、学習に役立つ動画コンテンツや補足資料、知識の定着化のための問題演習と学習効果を高めるコンテンツを提供いたします。

事前・事後テスト



各分野の学習前の事前テストで、その分野の理解度を確認。事前テストで合格点が取れるようなら、**その分野の学習はスキップ**。事前テストで合格できなかったら、書籍やWeb教材で学習し、事後テスト合格を目指しましょう。

不正解チャレンジ



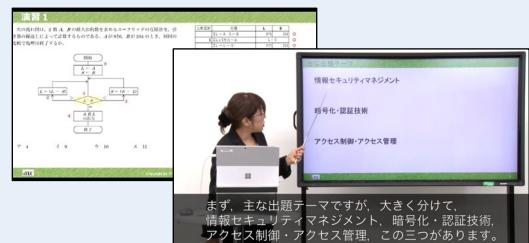
各テストには、**不正解問題だけまとめて演習する機能**が搭載。間違えた問題を復習することで、学習効率が大幅に上がります。

不明点は学習質問で解決！



解説を読んでも分からぬときなど、いつでも講師に質問。通信教育受講者のみ、教材・提供コンテンツに関してのご質問を受け付けています。

講義動画が増えています！



難関の**午後(科目B)**は**ポイントを絞って、15分程度の動画でインプット学習**！講師が丁寧に解説。基本情報は科目A対策の動画もあります。

Eラーニングシステム『Learnius』

●受講者向けサポート

評価項目	評価結果
個別行動	高
ハードワーク	高
技術実習	中
持続的思考	低
理解度	中

◀強み/弱みを
グラフで評価
弱い分野を確認
して、学習を
強化することが
できます

The screenshot shows the 'Premium Course' section of the application. It features a large orange box for 'Premium Courses' containing a logo and text, and a green box for 'Basic Information Technology'. Below these are sections for 'Ranking', 'Completion Report', and 'Goals'. At the bottom, there are buttons for 'Start Learning' and 'View Progress'.

◀修了マークを表示
一部コースに
対応！

◀ 合格課題数の表示

◀基本情報、セキュマネの確認テストが
新試験に対応！

2023年4月より始まる新試験制度の
CBT方式に沿った科目B確認テストと
模試をご提供！

● 教育担当者向けサポート

メンバーの学習実績状況

指標	値
コース終了率	17%
未読解説員人数	23%
未実験不適合員数	46%

▲受講生の進捗状況をグラフで確認

▲未修了課題を把握

全課題、および、必須課題の修了状況を
一覧で把握できます

・フォローメール

コースを受講中の皆様に対し、学習のコツをはじめ、必須課題の提出日前に〆切をメールでお知らせ。自己学習のスケジュール確認や干チベーション維持に役立ちます。

また、有料サービスで、ご要望に応じたメールでの受講者学習フォローを、教育担当者様の代わりに行います。価格はフォロー内容により異なります。ご希望の際は、担当営業までお申し付けください。

対象コース	配信例
<p>プレミアムコース スタンダードコース 午前I免除コース プラクティスコース 基本情報技術者科目A試験免除突破コース 科目B試験対策コース</p>	<ul style="list-style-type: none">必須課題の提出目安日前にアラート配信必須課題が未提出の受講生にアラート配信学習の進め方やコツなどを掲載

●宿題メール

実は受験者の約40%は午前(科目A)試験で落ちています。

アイテックの宿題メールは登録メールアドレスに、午前試験問題を毎日配信(祝日を含む月～金)。1日5分のメールチェックが午前対策に効果抜群と、多くの企業教育担当者様からご好評いただいているます。

試験種別	配信問題数
ITパスポート	1日2問 (最大150問)
情報セキュリティマネジメント 基本情報技術者 応用情報技術者	1日2問 (最大150問) 1日3問 (最大150問)
データベーススペシャリスト プロジェクトマネージャ システム監査技術者	1日2問 (最大150問) 1日3問 (最大150問) 午前 I 免除者向け 1日2問 (最大75問)

件名: [2017秋 応用情報技術者 宿題メール (1日2問)] 2017-05-25-48
宛先: (自分)

<<問題>>
(H28春+AP 問39)
JIS Q 27000で定義された情報セキュリティの特性に関する記述のうち、否認防止の特性に該当するものはどれか。

ア ある利用者がシステムを利用したという事実を證明可能にする。
イ 誰が行ったかと結果が一致をもつて確認される。
ウ 何が行われたかと結果が一致をもつて確認する能力と定期的に確認される。
エ 何が行われたかと結果が一致をもつて確認する能力と定期的に確認される。
オ 何が行われたかと結果が一致をもつて確認する能力と定期的に確認される。

※ *** 解答・解説は下にあります ***

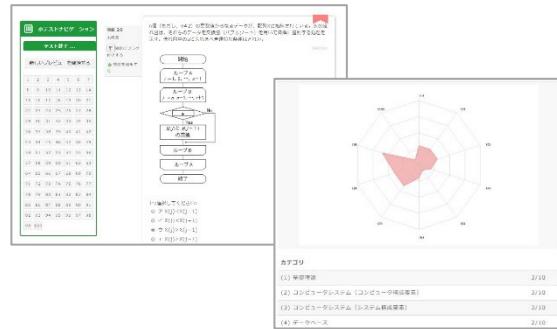
<<解答>>
(H28春+AP 問39)
JIS Q 27000「情報技術-セキュリティ技術-情報セキュリティマネジメントシステム-用語と定義」(Information technology-Security techniques-Information security management system-Vocabulary and definitions)では、情報セキュリティの特性として、以下の6つが定義されています。
これらは、組織が情報セキュリティを維持するための取り組みや対策の実現度合いと定期的に確認される。ある利用者がシステムを利用したという事実を證明可能にすることは、この否認防止に該当するので、(ア)が正解である。否認防止の実現手段としては、デジタル署名が代表的である。ソラテックでは、電子署名による電子契約や電子領収書を複数種類を通しておこなって、システムを利用した事業実務の透明化に貢献している。
新規登録のための記入欄は、次の特徴に該当する。

イ: 信頼性 (reliability)
ウ: 可用性 (availability)
エ: 積極性 (confidentiality)
オ: 一貫性 (consistency)

本メールに記載のアイテック午前問題と解答・解説、および本試験の解説の著作権は、アイテック所有です。本メールの転送・配布・転載・引用等は禁止します。
こちらのメールアドレスは送信専用です。

●レベルチェックテスト (WEB版)

厳選した午前(科目A)試験問題100問のテストです。問題を解くと、総合点と分野別の正答数が表示されます。2回受験すると、色分けされたレーダーチャートが表示されるので、1回目との比較が可能。出題問題が異なるレベルチェックテスト2本を取り揃えています。

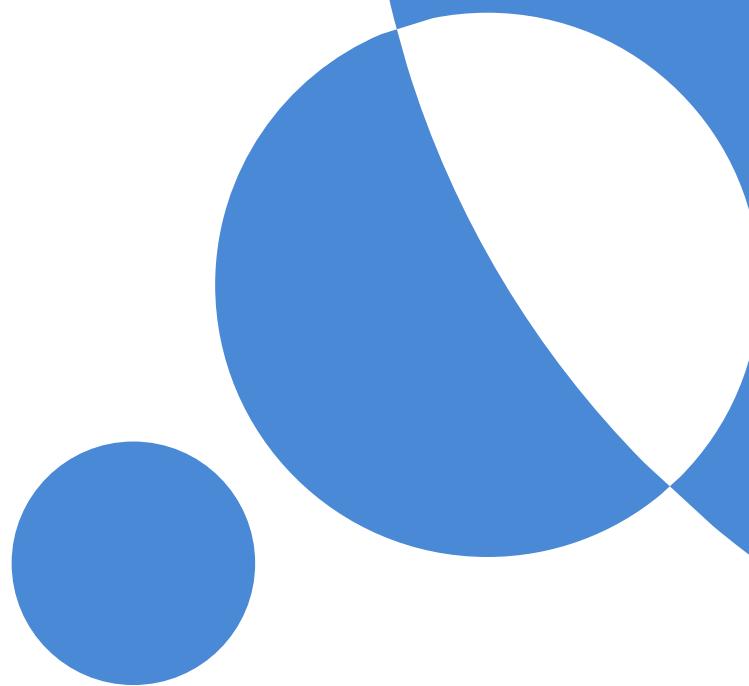


試験種別	商品名
基本情報技術者	午前レベルチェックテストD ※科目A試験対策に対応
応用情報技術者・高度共通	科目Aレベルチェックテスト1 午前 I レベルチェックテストD 午前 I レベルチェックテストA

書籍



・模擬試験



参考書

アイテックの情報処理書籍は、全試験種別に対応。直近の試験傾向をどこよりも詳細に分析し、丁寧に書き上げています。どのシリーズ本も大変好評です。

試験対策書シリーズ



午前試験の出題範囲の必須事項を短時間で効率よく学習できる参考書。
「学習のポイント」「理解度チェック」は試験直前の仕上げ学習にも最適。

NEW! 基本情報 科目Aが
3月に新発売

重点対策シリーズ



午後試験対策に特化した参考書。午後試験突破に必要な専門知識を効率よく学習でき、問題事例の理解力と解法力アップで、合格に必要な実力を効率的に養成。

NEW! 4月・5月に秋試験向けが
発売予定

技術の教科書シリーズ



スペシャリストに必要な知識を基本事項から解説し、実務にも試験対策にも使える参考書。
午後試験問題の解答で必須となる知識を効果的に学習できる構成。

NEW! セキュリティ技術の教科書
第3版が発売中！

合格論文シリーズ



実務経験が少ない・経験があっても論文記述の仕方が分からず人に、何度も合格しているプロ講師が丁寧に合格論文の書き方を解説。目指すべき論文レベルの把握と論文ネタへの応用が可能となる専門家による論文事例も掲載。

問題集

総仕上げ問題集シリーズ

3つのステップ学習で「合格」に導く総仕上げ問題集。

HOP

まずは知識量を確認！分野別Web確認テストを実施
WEB上で午前試験レベルの知識が理解出来ているかを確認

STEP

本試験過去問題を徹底解説！傾向と解法を理解しよう
直近3期分の本試験問題と解説を収録。正解だけでなく間違い選択肢についても詳細な解説を掲載

JUMP

本試験を想定したオリジナル「実力診断テスト」にチャレンジ
アイテックオリジナルの問題で、本試験を想定した問題演習に挑戦



● ITパスポート試験の前に

わかりやすい！IT基礎入門



わかりやすい言葉と豊富なイラストで、IT知識を基礎から丁寧に解説。今までITになじみがなかった「はじめての人」を応援する入門書です。

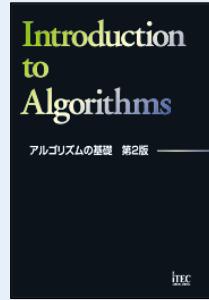
● アイテックのベストセラー『基礎』シリーズ

コンピュータシステムの基礎



情報処理の基本にある原理や考え方から、最新の技術動向まで、体系的に分かりやすく解説。1994年の発売から20年以上、多くの企業の内定者・新人研修、学校の教材として採用され続けている書籍。

アルゴリズムの基礎



アルゴリズムの理解を深めるために、擬似言語の流れをわかりやすく説明。見ただけで内容が理解できるよう、アルゴリズムの流れを図表で解説。アルゴリズム作成の基本的な考え方やテクニックが身に付きます

毎年1万人以上が受験！満足度 96.7 %

試験対策のプロ講師が、本試験の問題の傾向と内容を分析し、オリジナル問題で実施する全国統一公開模試。春・秋2回、全試験種別に対応し、年間約1万人以上の方が受験しています。

試験種別	受験方法
ITパスポート	・WEB
情報セキュリティマネジメント 基本情報技術者	・WEB ・冊子（指定受験地に教材を送付）
応用情報技術者 情報処理安全確保支援士 データベーススペシャリスト エンベデッドシステムスペシャリスト プロジェクトマネージャ システム監査技術者	・冊子（指定受験地に教材を送付）

※ITパスポート、情報セキュリティマネジメント、基本情報技術者のWEBは、評価採点表と問題解答冊子は付属しません
※満足度は、2021年下期秋模試で「満足した」「やや満足した」と解答した割合

模試の問題が本試験で的中

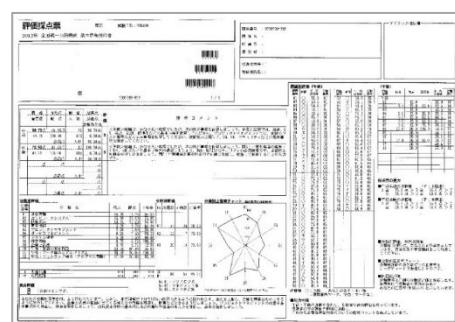
実際の本試験で、アイテックの模試と類似した設問テーマが数多く出題された実績があります。

2020年秋期試験では、応用情報技術者は午前試験80問中6題、

データベーススペシャリストでは、午後Ⅰ試験3問中2題と午後Ⅱ試験2問中1題が、見事に的中しました。

評価採点票を本試験の前月にお届け

評価採点票では、受講生ごとに、午前・午後(科目A・B)でそれぞれ的確な指導コメントを掲載。レーダーチャートで分野別の評価を掲載するので、苦手分野が一目で分かります。また、本試験までに苦手分野をすぐに復習できるよう、本試験の前月中に送付します（教材送付先受験は締切日までの提出した方のみ）

午前Ⅰ・午前Ⅱ、 午後Ⅰ・午後Ⅱごとの 指導コメントを掲載	問題別の評価を掲載。 どの問題を正解し、 どの問題が不正解だったのかを一目で把握	
総合評価は5段階で判定。 本試験に向けて、どこを 重点的に学習すればいいの かをアドバイス	分野別評価と 正答率チャートで、 苦手分野が一目瞭然	

受講者の声

「解説が充実しており、とても勉強になります。しっかり復習して、本番に備えたいと思います」

「採点結果だけでなく、苦手分野も分析してもらい、勉強すべき分野が説明してあった」

「自分の理解できていないところを把握できました。」

「本番と同様の記述方式、選択方法であり、実践の感覚を知ることができました。」

モチベーションが上がりました」

「公開模試を受けることで強制的に勉強しないとだめだと思うきっかけになりました」

● CBT試験に則したオンライン模試

ITパスポート、セキュマネ、基本情報は、自宅でオンライン模試を受験することができます。

✓ 本試験と同じ画面の表示形式

本番試験同様に画面左側に問題が表示され、右側で回答できます。

✓ 即時採点ですぐに成績が確認可能

科目A・B試験ともに受験後の結果が即時採点され、成績表を表示します。

レーダーチャート付きなので、弱点分野を把握できます。

✓ 復習用模試がついてるので何度も繰り返し学習可能

模試受験後に解答解説PDFと、復習用の模試を即時公開。何度も学習することが出来ます。

試験機能	本試験	模擬試験
問題文・設問文と回答欄の2画面表示	○	○
設問一覧 / 設問へのジャンプ	○	○
回答状況の表示	○	○
残り時間表示 / 残り時間アラート	○/-	○/-
即時採点	○	○
団体での成績管理（受講生結果一覧、最高点・最低点・平均点）	-	○
解答解説（PDF）	-	○
同一問題の解き直し	-	○
メモ機能	○	-
試験監督機能（監視・挙手・チャット）	○	-
補足資料掲載	○	-

● NEW! 応用情報・高度系は冊子で「オンライン一斉受験」

応用情報・高度系の試験種別では、冊子の模試を他の受験者と一緒に受験する、オンライン一斉受験を無料で開催します。Zoomを利用し本試験同様の試験時間アナウンスやスケジュールで、お手元の教材の模試を受験して頂きます。任意参加イベントなりますので、是非、ご参加ください。

開催日	参加費	お申込み方法
2023年9月2日(土) 2023年9月3日(日) いずれかを選択	無料	イベント開催の約1か月前より、受講生に参加案内メールを順次送付。メール記載のZoom登録フォームより、各受講生にてお申ください

※受講生個人へのご案内メール送付、個人での参加登録を予定しております。案内送付停止など担当営業にお申しつけください。
※個人情報保護の観点から受講生のみなさんはWEBカメラをつけないため、カンニングなどの監視効果は想定しておりません。

受験画面

問題は1問ずつ出題されます。全ての解答を終えると全体の解答状況を一覧表示され、解答漏れやマークしておいた問題を再確認することができます。

1問ごとに出題



解答終了後、解答状況を確認

成績表示画面

即時採点されるため、すぐに自分の成績が確認出来ます。また、成績管理者の画面では受講生結果を一覧で確認でき、最高点、最低点、平均点をレーダーチャートで表示されます。受験・未受験がリアルタイムで分かるので、受講者フォローにも役立ちます。

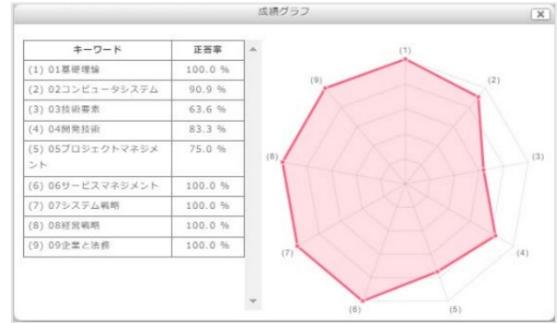
受験者向け

開始日時	2021年 08月 18日(水曜日) 09:17
終了日時	2021年 08月 18日(水曜日) 10:12
所要時間	0:55:08
成績	86.25

全体のフィードバック **ランクA**

あなたの全国統一公開模試＜午前の問題＞の結果は、大変良い成績でした。午前試験の対策はかなり進んでいると考えられます。今後も気を抜かずに、苦手な問題を中心に過去の試験問題などを解き、確実に得点できるよう、さらに実力アップに努めましょう。

[コースに戻る](#) [もう一度受験する](#)



▲科目A・科目Bごとにそれぞれ成績を表示

成績管理者向け

メンバーの進捗状況								
No.	受講者名	合計学習時間	ユーザー登録日	最終ログイン日	必須理解度	最終受験項目	動画視聴回数	電子書籍閲覧数
001	デモ教育フォーム_学生01	0000:00	2021年11月04日	2021年11月04日	00/02	-	00/00	00/00
002	デモ教育フォーム_学生02	0000:00	2021年11月04日	2021年11月08日	02/02	-	00/00	00/00
003	デモ教育フォーム_学生03	0000:00	2021年11月04日	-	00/02	-	00/00	00/00
004	デモ教育フォーム_学生04	0000:00	2021年11月04日	-	00/02	-	00/00	00/00
005	デモ教育フォーム_学生05	0000:00	2021年11月04日	2021年11月08日	02/02	-	00/00	00/00
006	デモ教育フォーム_学生06	0000:00	2021年11月04日	2021年11月08日	01/02	-	00/00	00/00

	企業名・団体名 所属名・グループ名 社員番号 受講者番号 受講者氏名 目標	合計学習時間 最終学習日 受講可能期間	ゴールまでの日数 000時間00分 2021年11月08日 2022年03月31日まで			
教材削除進捗状況						
項目	必修	教材・課題・小テスト名	初回得点	最高得点	最終実施日	合計実施回数
01	*	全国統一模擬試験_午前試験	70.00	70.00	2021/11/08	1
02		全国統一模擬試験_午前試験_備習用	-	-	-	-
03	*	全国統一模擬試験_午後試験	50.00	50.00	2021/11/08	1
04		全国統一模擬試験_午後試験_備習用	-	-	-	-

▲2回目以降（復習模試）の結果も成績管理アカウントで確認可能

※本試験に準じ、PCでの受験を対象としています。

各試験種別の教材



特長

※記載内容が変更となる場合がございます

情報技術(IT)について、初めて学習する方・非情報系の方・初心者にも分かりやすいように、やさしい言葉と、写真・図表・イラストを使って解説する書籍『わかりやすいIT基礎入門』をベースにした通信教育コース。WEBテスト(約115問)は、問題がシャッフルされるので繰り返し解くことができます。また書籍の章末問題とは重複していないので、書籍から得た知識がきちんと定着しているか、理解度を確認することができます。

目的	・ 情報技術(IT)について「はじめて」学ぶ人が抵抗感なく学習できる ・ 文系、非情報系の方の情報処理技術者試験対策の第一歩として ・ 書籍配布だけではわからない知識の理解度を確認する
対象者	・ 文系、非情報系の方 ・ 事務職、営業職など直接情報処理には関わらないが、IT基礎を知っていてほしい方
対象試験	演習問題はITパスポート試験内容に沿っているので、ITパスポート試験対策の導入学習としても活用できます

コース構成

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講期間	価格(税別)
わかりやすいIT基礎入門WEBコース	17時間	随時	3ヶ月間	6,800円

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	構成
コースに含まれる書籍	わかりやすい! IT基礎入門	書籍	○
WEB	イントロダクション	WEB・PDF	○
	確認テスト1 テクニカル分野		★
	確認テスト2 マネジメント分野		★
	確認テスト3 ストラテジ分野		★
総まとめ	総まとめテスト	WEBテスト	★



わかりやすい! IT基礎入門
刊行時期：発売中
販売価格（税別）：1,800円

- ・ 章末確認問題の入替
- ・ 最新IT知識を追加
- AI、IoT、AR、5G、ブロックチェーン、キャッシュレス、アジャイル、RPA、デザイン思考、ドローン、サブスクリプション 等



ネットワーク

インターネットが普及する以前、ネットワークという言葉はまだ一般的ではありませんでした。しかし、今では、家庭、企業、学校など、多くの場所でネットワークが利用されています。

この回では、ネットワークの構成要素や接続方法について詳しく解説します。

【学習目標】

(1) ネットワークの構成要素と接続方法について理解する。
(2) ネットワークの接続方法について理解する。

【学習時間】

約10分

【参考文献】

① ネットワークの構成要素と接続方法について
② ネットワークの接続方法について

【実践問題】

③ ネットワークの構成要素と接続方法について理解する。
④ ネットワークの接続方法について理解する。

【Q&A】

Q: ネットワークの構成要素と接続方法について理解する。
A: ネットワークの構成要素と接続方法について理解する。

【参考文献】

⑤ ネットワークの構成要素と接続方法について理解する。
⑥ ネットワークの接続方法について理解する。

【実践問題】

⑦ ネットワークの構成要素と接続方法について理解する。
⑧ ネットワークの接続方法について理解する。

【Q&A】

Q: ネットワークの構成要素と接続方法について理解する。
A: ネットワークの構成要素と接続方法について理解する。

◀丸暗記にならない
考え方から丁寧に
解説する為、ITの
本質を理解できる

◀IT最新情報を掲載
規格や関連法規は
最新情報に対応

◀イラストで解説
初めて見るIT用語を
イメージで覚えられる

通信教育

新シラバスのVer6.0に対応

※記載内容が変更となる場合がございます

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講期間	価格(税別)
スタンダードコース(基礎教材付)	120時間		6ヶ月間	11,500円
スタンダードコース	110時間	随時	6ヶ月間	10,000円
プラクティスコース	70時間		5ヶ月間	8,000円



アルゴリズムとプログラミング動画が追加

アルゴリズムの処理を1行ずつ解説。処理の順番と変数の中身をたどるトレース力を身につけることで、プログラムの流れを理解できます。
基本の基本から学びたい方に。

模擬試験 新シラバスのVer6.0に対応

種類	受講期間	価格(税別)
模擬試験(WEB版)	3ヶ月間	1,500円

書籍 新シラバスのVer6.0に対応

	試験対策書 iパス6.0
刊行時期	: 発売中
販売価格 (税別)	: 2,000円

宿題メール 新シラバスのVer6.0に対応

商品名	問題数	配信日	配信開始日	全問配信〆切日	価格(税別)
宿題メール	1日2問（最大150問）	祝日を含む 月～金	随時	なし	2,000円

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	スタンダード (基礎教材付)	スタンダード	プラクティス
コースに 含まれる 書籍	わかりやすい！IT基礎入門 ITパスポート 試験対策書	書籍	○	-	-
WEB教材	ITパスポートポイント集	PDF	○	○	○
分野別 演習問題 ・ 動画 ・ PDF		WEBテスト	○	○	○
WEB講座	企業と法務		○	○	○
	経営戦略		○	○	○
	システム戦略		○	○	○
	開発技術		○	○	○
	マネジメント		○	○	○
	基礎理論		○	○	○
	アルゴリズムとプログラミング <small>新規追加</small>		○	○	○
	コンピュータシステム		○	○	○
	技術要素①		○	○	○
総まとめ		WEBテスト	★	★	-
総まとめ デザイン実習			○	○	○

通信教育

※記載内容が変更となる場合がございます

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講期間	価格(税別)
プラクティスコース（模試付き）	-	随時	8か月間	14,500円
プラクティスコース（模試なし）	-			11,000円

模擬試験

種類	受験地	受講期間	価格(税別)
採点付き	オンライン	2023年2月16日以降、随時8か月間	4,000円
採点なし	教材送付先	-	2,700円

書籍

	試験対策書
	刊行時期 : 発売中
	販売価格（税別）: 2,500円

宿題メール

商品名	問題数	配信日	配信開始日	全問配信週数	価格(税別)
宿題メール	1日2問（最大150問）	祝日を含む 月～金	随時受付	-	3,000円
	1日3問（最大150問）		随時受付	-	3,000円

情報セキュリティマネジメント（SG）

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	プラクティス
科目A 対策	科目A対策 (WEB版) <small>試験対策書を抜粋 科目Aポイント集を追加</small>	PDF	○
	セキュリティ①	WEBテスト 確認テスト	○
	セキュリティ②		○
	法務関連		○
	テクノロジ		○
	マネジメント		○
	ストラテジ		○
科目B 対策	科目B対策 (WEB) <small>新規追加</small>	PDF	○
	情報セキュリティの要求事項 WEB講座	動画・PDF	○
	情報セキュリティの運用 1 WEB講座		○
	情報セキュリティの運用 2 WEB講座		○
	科目B確認テスト <small>新規追加</small>	WEBテスト	○
総まとめ	全国統一模擬試験 (オンライン)	WEBテスト	選択

※記載内容が変更となる場合がございます

特長

※記載内容が変更となる場合がございます

将来、高度な専門性を身に付け活躍するIT人材が情報技術を学ぶための必携の1冊『コンピュータシステムの基礎』のポイントを講義動画で学習。書籍のポイントを体系立てて解説した講義動画を閲覧しながら学習するので、自己学習のつまずきを防ぎます。講義形式の動画は内定者・新入社員研修で人気の戸室佳代子講師が担当。1動画10分以内で構成されておりスキマ時間にスマホで学習することができます。

コンピュータのハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、セキュリティ、システム開発の基礎を基礎から学ぶコースです。

目的	コンピュータシステムの基礎のポイントを講義動画を閲覧しながら学習することで、自己学習のつまずきを防ぎ、ポイントを絞って無理なく学習する
対象者	<ul style="list-style-type: none"> 初めて情報処理を学習する方 書籍のみの学習に不安のある方、コンピュータシステムの基礎を無理なく学習したい方

コース構成

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講期間	価格(税別)
講義動画で学ぶ「コンピュータシステムの基礎18版」(教材付)	35時間	随時	6ヶ月間	23,000円

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	構成
コースに含まれる書籍	コンピュータシステムの基礎 (ワークブック、解答・解説付き)	書籍	○
WEB	イントロダクション	WEB・PDF	○
	第1章 コミュニケーションネットワークとコンピュータシステム		○
	第2章 入出力装置		○
	第3章 記憶装置		○
	第4章 中央処理装置		○
	第5章 オペレーティングシステム		○
	第6章 情報処理技術の基礎と理論		○
	第7章 ファイル編成とデータベース		○
	第8章 通信ネットワークシステム		○
	第9章 情報セキュリティ		○
	第10章 情報システムとR A S I S		○
	第11章 情報システムの開発		○
	理解度確認テスト	WEBテスト (50問60分)	★

特長

※記載内容が変更となる場合がございます

『コンピュータシステムの基礎』と『アルゴリズムの基礎』の書籍+ワークブックでIT知識を網羅的に学習できる、IT基礎力を確実に学習させたい内定者向け・新入社員向け自己学習のロングセラーです。コンピュータのハードウェア・ソフトウェア・ネットワーク・セキュリティ・システム開発の基礎を基礎から学ぶことができます。

書籍学習の成果を、事前・事後を含む6回のWeb確認テストで測定。書籍学習だけでは測れなかった学習成果を定量的に管理いただけます。

目的	<ul style="list-style-type: none"> 「コンピュータシステムの基礎」と「アルゴリズムの基礎」を、書籍+ワークブックを使って網羅的に学習し、IT人材としての基礎力を確実に学習する 対象者のITスキルを平準化する Webテストで書籍学習の理解度を測定する
対象者	<ul style="list-style-type: none"> IT基礎知識の学習理解度を確認テストで測定したい方 基本情報技術者を受験するために、試験範囲外の基礎知識を重点的に学習したい方 IT人材としての基礎力を確実に学習したい方
対象試験	基本情報技術者試験対策の導入として活用できます。いきなり試験対策から学習するのには不安がある新入社員IT技術者向けに、基礎的なIT知識の土台を作ります。

コース構成

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講期間	価格(税別)
コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎WEBコース（確認テスト付）	80時間	随時	6ヶ月間	23,000円

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	構成
コースに含まれる書籍	コンピュータシステムの基礎（ワークブック、解答・解説付き） アルゴリズムの基礎（ワークブック、解答・解説付き）	書籍	○
	イントロダクション	WEB・PDF	○
	コンピュータシステムとアルゴリズムの基礎	WEBテスト 事前テスト・ 事前知識確認 テスト	★
WEB	コンピュータシステムの基礎① 第1章～4章		★
	コンピュータシステムの基礎② 第5章～7章	WEBテスト	★
	コンピュータシステムの基礎③ 第8章～11章	確認テスト	★
	アルゴリズムの基礎		★
	総まとめテスト	WEBテスト	★

通信教育

※記載内容が変更となる場合がございます

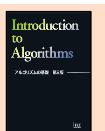
コース名	標準学習時間	受講開始月	受講終了月	価格(税別)
プレミアムコース	140時間	2023年4月		34,500円
スタンダードコース	100時間			26,500円
科目B試験対策コース	70時間		2023年12月末	17,500円
プラクティスコース（模試付き）	-	2023年6月		20,500円
プラクティスコース（模試なし）	-			17,000円

模擬試験

種類	受験地	受講期間	価格(税別)
採点付き	オンライン	2023年6月19日以降、随時6か月 (通教コースの場合はコースの受講期間まで)	4,000円
採点なし	-	-	2,700円

書籍

刊行時期は最新版の発売日となります。お急ぎの方は、発売中の現行版をお求めください。

 科A試験対策書 刊行時期 : 発売中 販売価格 (税別) : 2,400円	 科A対策本が新発売 NEW!	 科Bの重点対策 刊行時期 : 発売中 販売価格 (税別) : 2,400円	 科B対策本が新発売 NEW!
 コンピュータシステムの基礎 販売価格 (税別) : ワークブックセット 5,000円 セットなし 4,000円		 アルゴリズムの基礎 販売価格 (税別) : ワークブックセット 5,000円 セットなし 3,000円	

宿題メール・レベルチェックテスト

商品名	問題数	配信日	配信開始日	全問配信週数	価格(税別)
宿題メール	1日2問（最大150問） 1日3問（最大150問）	祝日を含む 月～金	2023年5月1日 2023年7月3日	本試験15週前まで 本試験10週前まで	3,000円 3,000円

商品名	問題数	受験回数	受講期間	価格(税別)
午前レベルチェックテストD ※科目A試験対策に対応	100問（150分）	2回	3か月	2,000円
科目Aレベルチェックテスト1	100問（150分）	2回	3か月	2,000円

基本情報技術者 (FE)

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		提供形式	プレミアム	スタンダード	科目B対策	プラクティス
コースに含まれる 書籍	コンピュータシステムの基礎（ワークブック、解答・解説付き）	書籍	○	-	-	-
	基本情報技術者 科目A試験対策書		○	○	-	-
	基本情報技術者 科目Bの重点対策		○	○	○	-
	アルゴリズムの基礎（ワークブック、解答・解説付き） 新試験改訂の補足資料追加		○	-	○	-
科目A 対策	基礎理論入門	動画・PDF	○	○	-	○
		WEBテスト※1	★	★	-	○
	基礎理論	WEBテスト※1	★	★	-	○
		WEBテスト※1	★	★	-	○
	コンピュータ構成要素とシステム構成要素	動画・PDF	○	○	-	○
		WEBテスト※1	★	★	-	○
	ソフトウェアとハードウェア WEB講座	動画・PDF	○	○	-	○
		WEBテスト※1	★	★	-	○
	ヒューマンインターフェイスとマルチメディア	WEBテスト※1	★	★	-	○
		動画・PDF	○	○	-	○
	データベース WEB講座	WEBテスト※1	★	★	-	○
		動画・PDF	○	○	-	○
	ネットワーク WEB講座	WEBテスト※1	★	★	-	○
		動画・PDF	○	○	-	○
	セキュリティ WEB講座	WEBテスト※1	★	★	-	○
		動画・PDF	○	○	-	○
科目B 対策	開発技術 WEB講座	動画・PDF	○	○	-	○
		WEBテスト※1	★	★	-	○
	ITマネジメント WEB講座	動画・PDF	○	○	-	○
		WEBテスト※1	★	★	-	○
	ITストラテジ WEB講座	動画・PDF	○	○	-	○
		WEBテスト※1	★	★	-	○
	情報セキュリティ 新規追加	動画・PDF	○	○	○	○
	データ構造およびアルゴリズム WEB講座 新規追加		○	○	○	○
	科目B確認テスト	WEBテスト	★	★	★	○
総まとめ	全国統一模擬試験 IBT試験対応	WEBテスト	★	★	○	選択

※1.事前・事後テストとなります
※記載内容が変更となる場合がございます

基本情報技術者 科目A免除制度について

IPA認定コースを修了し、2回実施される科目A免除修了試験のどちらかに合格することで、本試験での『基本情報技術者 科目A試験』が修了認定日より1年間免除される制度です。

アイテックの科目A免除 合格率
83.7% ※1

本試験の科目A試験 合格率
40% ※2

NEW! 23秋試験より午前試験免除制度が
科目A試験免除制度に変更となりました

※1…2021年度上期試験向け午前免除突破コースより算出
修了条件を満たした受験生のうち修了試験に合格した割合
※2…アイテック人材教育研究部が調査した例年の合格率

科目A試験免除突破コース

コースの修了条件は、以下を全て満たすことです。アイテックで修了判定を行い、受講者に修了結果をご連絡します。科目A免除修了試験は、別途、お申込みください。

- 履修時間が履修時間総計の3分の2以上である70時間以上であること
- 全ての必須課題テストを受験していること
- 全ての必須課題テストの正答率が70%以上であること

コース名	内訳	受講開始月	受講終了月	価格(税別)
科目A試験免除突破コース	-	2023年2月	2023年12月末	20,000円
科目A試験免除突破 + 科目B試験対策コース	科目A試験免除 突破コース 科目B試験 対策コース	2023年2月 2023年6月	2023年12月末 2023年12月末	37,500円

科目A免除修了試験

情報処理技術者試験センターから問題提供を受け、本試験と同形式の試験を受験して頂きます。1回目試験が不合格だった場合は、2回目試験をお申込み下さい。コースの再受講は必要ありません。

試験	日程	試験時間	試験地	価格(税込)
1回目	2023年6月11日(日)	9:30~ 12:00	東京、大阪、名古屋 ※実施会場は後日お知らせします	2,000円
2回目	2023年7月23日(日)			

スケジュール

下期	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
受講・申込	1回目試験の科目A試験免除突破コース 受講期間 申込〆切：5月中旬まで コースの修了判定：修了試験の前日	2回目試験の科目A試験免除突破コース 受講期間 申込〆切：6月中旬まで コースの修了判定：修了試験の前日			● 1回目修了試験 合否結果は1週間以内に連絡	● 2回目試験申込開始 1回目試験翌日～数日間の予定	● 2回目修了試験 合否結果は1週間以内に連絡

注意事項

- コース受講料と別途修了試験受験料が必要となります。（全コース）
- 本試験受験料は科目A免除者も通常受験と同様（7,500円）です。
- 科目A免除認定者と通常受験者を混在して団体受験の申し込みをすることはできません。
- 本商品の販売・受講スケジュールは、IPA発表のスケジュールによって、変更になる可能性があります。

※記載内容が変更となる場合がございます

基本情報技術者 (FE)

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	科目A 試験免除	科目A 試験免除 + 科目B 対策
コースに 含まれる 書籍	基本情報技術者 午前試験対策書	書籍・電子書籍	○	○
	基本情報技術者 科目Bの重点対策		-	○
	アルゴリズムの基礎 (ワークブック、解答・解説付き) 新規追加		-	○
科目A 対策	基本情報技術者 午前問題対策動画	動画	○	○
	基本情報技術者 科目Aポイント集		○	○
	コンピュータシステムの基礎		○	○
	ITマネジメントの基礎		○	○
	ITストラテジの基礎		○	○
	基本情報技術者試験 教材補足資料		○	○
	基礎理論		★	★
	コンピュータ構成要素・システム構成要素		★	★
	ソフトウェア・ハードウェア		★	★
	ヒューマンインターフェース・マルチメディア		★	★
	データベース		★	★
	ネットワーク		★	★
	セキュリティ		★	★
	開発技術		★	★
科目B 対策	プロジェクトマネジメント	動画 ・ PDF	★	★
	サービスマネジメント・システム監査		★	★
	システム戦略		★	★
	経営戦略		★	★
	企業と法務		★	★
	基本情報技術者 総まとめテスト		WEBテスト	★
	情報セキュリティ 新規追加		WEB講座 (動画・PDF) 新動画	- ○
	データ構造とアルゴリズム 新規追加			- ○
総まとめ	科目B確認テスト	WEBテスト	-	★
	全国統一模擬試験 IBT対応	WEBテスト	-	○

※記載内容が変更となる場合がございます

セミナー

講座名	合格ゼミ 基本情報技術者 試験対策講座		3日間講座
講座概要	科目Bに重点を置いた対策講座です。各分野の解き方のこつを伝授いたします。独学では習得に困難なアルゴリズムは、トレース力を強化し、新たな問題への対応力を身につけます。		
担当講師	七崎 裕一 講師	価格(税別)	44,000円
日程	2023年8月19日（土）	2023年9月2日（土）	2023年9月16日（土）
時間	10:00～17:00		
会場	Zoomを活用したオンライン研修		
使用教材	書籍『2023-2024基本情報技術者 科目Bの重点対策』2,400円（税別）※本セミナーでは使用教材の書籍が付属しません。別途ご購入ください。		
学習目標	<p>1回目</p> <ul style="list-style-type: none"> 試験の概要を知る。 科目Bを解くのに必要な科目Aの分野を理解する。 	<p>2回目</p> <ul style="list-style-type: none"> 例題を用いて理解を深め得点に結びつける。 擬似言語が読めるようになる。 トレース力を強化する。 	<p>3回目</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表的なアルゴリズムを理解し、科目Bの解き方のこつを定着させる。
カリキュラム	<p>■オリエンテーション</p> <ul style="list-style-type: none"> 試験の概要 科目A試験自己学習について <p>■科目A</p> <ul style="list-style-type: none"> 基礎理論 アルゴリズムとプログラミング 情報セキュリティ 	<p>■科目B 情報セキュリティ</p> <ul style="list-style-type: none"> アクセス制御 暗号化・認証技術 情報セキュリティマネジメント <p>■科目B アルゴリズムとプログラミング</p> <ul style="list-style-type: none"> プログラムの基本要素 データ構造及びアルゴリズム 	<p>■科目B アルゴリズムとプログラミング</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表的なアルゴリズム 問題演習、解説

基本情報技術者（FE）

講座名	合格ゼミ 基本情報技術者 一日対策講座		1日間講座
講座概要	科目Bのアルゴリズム、セキュリティを中心に、時間内に効率的に解くこつを伝授いたします。自己学習時の疑問点がある方は個別に相談に応じます。		
担当講師	七崎 裕一 講師	価格(税別)	16,980円
日程	2023年9月30日（土）		
時間	10:00～17:00		
会場	Zoomを活用したオンライン研修		
使用教材	オリジナルレジュメ		
学習目標	<ul style="list-style-type: none">・試験日までの自己学習の焦点を絞る。・科目Bのアルゴリズム、セキュリティの得点力アップをめざして、効率的な解き方のこつをつかむ。		
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none">■本試験の戦略<ul style="list-style-type: none">・試験の概要・科目A、科目B試験自己学習について■データ構造及びアルゴリズム（擬似言語）<ul style="list-style-type: none">・擬似言語のトレース方法確認・問題演習、解説■情報セキュリティ<ul style="list-style-type: none">・頻出テーマの知識確認・問題演習、解説		

※IPAの発表に伴い、カリキュラムは変更となる可能性があります

通信教育

※記載内容が変更となる場合がございます

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講終了月	価格(税別)
プレミアムコース	185時間	2023年4月		34,000円
スタンダードコース	165時間		2023年11月末	28,000円
プラクティスコース（模試付き）	-	2023年6月		22,900円
プラクティスコース（模試なし）	-			17,000円
初AP受験者向けL3テクノロジ系基礎知識習得コース	-	随時	6ヶ月間	7,000円

模擬試験

種類	受験地	答案提出締切日	価格(税抜)
採点付き	教材送付先	2023年9月5(火) 弊社必着	6,400円
採点なし	-	-	3,700円

書籍

刊行時期は最新版の発売日となります。お急ぎの方は、発売中の現行版をお求めください。

 高度午前 I ・応用情報午前試験対策書 刊行時期 : 発売中 販売価格 (税別) : 2,700円 掲載問題数 : 304問	 午後問題の重点対策 刊行時期 : 発売中 販売価格 (税別) : 3,400円
 総仕上げ問題集 刊行時期 : 2023年5月 (予定) 販売価格 (税別) : 2,700円	

宿題メール・レベルチェックテスト

商品名	問題数	配信日	配信開始日 (秋期)	全問配信〆切日	価格(税別)
宿題メール	1日2問 (最大150問) 1日3問 (最大150問)	祝日を含む 月～金	2023年5月1日 2023年7月3日	6月28日開始分まで 8月2日開始分まで	3,000円 3,000円

商品名	問題数	受験回数	受講期間	価格(税別)
午前 I レベルチェックテストD	100問 (150分)	2回	3か月	2,000円
午前 I レベルチェックテストA	100問 (150分)	2回	3か月	2,000円

応用情報技術者（AP）

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	プレミアム	スタンダード	プラクティス	初AP受験者向け
コースに含まれる書籍	高度午前 I ・応用情報午前試験対策書	書籍	○	○	-	-
	応用情報技術者 午後問題の重点対策		○	○	-	-
	総仕上げ問題集		○	○	-	-
午前対策	応用情報技術者の基礎知識 テクノロジ	PDF 事前・事後 テスト	○	-	-	○
	基礎理論		★	★	○	-
	コンピュータ構成要素と システム構成要素		★	★	○	-
	ソフトウェアとハードウェア		★	★	○	-
	ヒューマンインターフェイスと マルチメディア		★	★	○	-
	データベース		★	★	○	-
	ネットワーク		★	★	○	-
	セキュリティ		★	★	○	-
	開発技術		★	★	○	-
	ITマネジメント		★	★	○	-
	ITストラテジ		★	★	○	-
午後対策	情報セキュリティ WEB講座※	PDF・動画	○	○	○	-
			★	★	-	-
	プログラミング WEB講座	PDF・動画	○	○	○	-
	システムアーキテクチャ/組込システム開発 WEB講座		○	○	○	-
	ストラテジ WEB講座		○	○	○	-
	情報システム開発 WEB講座		○	○	○	-
	データベース WEB講座		○	○	○	-
	ネットワーク WEB講座		○	○	○	-
	マネジメント・システム監査 WEB講座		○	○	○	-
総まとめ	午後総まとめテスト※ (郵送締切2023/8/17必着)	テスト※	★	★	WEB テスト	-
	全国統一模擬試験※	テスト※	★	★	選択	-

※の付いたテストや全国統一模擬試験は郵送にて弊社までお送りいただく必要がございます

※記載内容が変更となる場合がございます

セミナー

※IPAの発表に伴い、カリキュラムは変更となる可能性があります

講座名	合格ゼミ 応用情報技術者 午後対策講座（テクノロジ系）		3日間講座
講座概要	<p>テクノロジ系分野の得点力を伸ばすことに主軸を置いて、試験合格を目指すコースです。「ポイント確認」「例題演習」「過去問演習」を繰り返すメソッドで単元ごとの得点力を伸ばします。自己学習で限界を感じている方、範囲が広すぎてどこから着手すれば良いのか困っている方にも効果的な講座です。</p> <p>※本講座でもマネジメント系・ストラテジ系問題の特徴を解説しますが、全般的にテクノロジ系分野に主軸を置いたセミナーとなっております。マネジメント系・ストラテジ系の問題を、より専門的に勉強したい方は、マネジメント・ストラテジ系講座（1日講座）もご検討ください。</p>		
担当講師	七崎 裕一 講師	価格(税別)	47,000円
日程① 土日	2023年8月20日（日）	2023年9月3日（日）	2023年9月17日（日）
会場	Zoomを活用したオンライン研修		
日程② 平日	2023年8月21日（月）	2023年9月4日（月）	2023年9月25日（月）
会場	Zoomを活用したオンライン研修		
時間	10:00～17:00		
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> 書籍『2023 応用情報技術者 午後問題の重点対策』 価格：3,400円（税別） <p>※本セミナーでは使用教材の書籍が付属しません。別途ご購入ください。</p>		
学習目標	1回目	2回目	3回目
	<ul style="list-style-type: none"> 応用情報の学習開始に必須の知識を確認する。 「間違っていない解答」と「得点が取れる解答」の違いを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「現場の実作業」と「試験問題」の違いを確認する。 公式の使い方を順序立てて確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 構成技術のひとつひとつを順序立てて確認する。 問題文や図中における「注目すべき点は何か」を確認する。
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> ■オリエンテーション <ul style="list-style-type: none"> 試験の特徴、 学習計画の立て方について ■セキュリティ分野 <ul style="list-style-type: none"> 問題演習、解説 ■ネットワーク分野 <ul style="list-style-type: none"> コンピューターネットワークの構成技術 問題演習、解説 	<ul style="list-style-type: none"> ■組込み開発分野 <ul style="list-style-type: none"> 問題演習、解説 ■システムアーキテクチャ分野 <ul style="list-style-type: none"> 問題演習、解説 	<p>アルゴリズム分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題演習、解説 <p>■データベース分野</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係データベースの構成技術 問題演習、解説 <p>■ストラテジ分野またはマネジメント分野※</p> <ul style="list-style-type: none"> 問題演習、解説 <p>※どちらかを実施します</p>

応用情報技術者（AP）

講座名	合格ゼミ 応用情報技術者 午後対策講座（マネジメント系・ストラテジ系）			1日間講座										
講座概要	マネジメント系／ストラテジ系問題で受験を考えている方の1日限定開催の午後対策講座です。午後の問題演習を通して、マネジメント系／ストラテジ系各分野の攻略ポイントを解説します。マネスト系午後試験突破のためのベストプラクティスは『知識』+『読み方』+『書き方』の理解です。本講座では、そのエッセンスを速習形式で解説し、合格ライン前後の方が+5～10点できる内容です。													
担当講師	佐々木 章二 講師	価格(税別)	18,980円											
日程① 土日	2023年9月9日（土）	日程② 平日	2023年9月8日(金)											
時間	10:00～17:00	会場	Zoomを活用したオンライン研修											
使用教材	書籍『2023 応用情報技術者 午後問題の重点対策』 価格：3,400円（税別） ※本セミナーでは使用教材の書籍が付属しません。別途ご購入ください。													
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・マネジメント系・ストラテジ系各分野の出題傾向を知る ・マネジメント系・ストラテジ系各分野の重要事項を理解する ・マネジメント系・ストラテジ系各分野の記述解答のポイントを理解する <table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">■マネスト系午後試験の傾向と対策</td><td>・マネスト系午後試験の特長と傾向 ・勉強法と合格対策</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■戦略立案・コンサルティング技法</td><td>・マーケティング/経営分析/会計・財務 ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■プロジェクトマネジメント</td><td>・品質管理/コスト管理/リスク管理 ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■サービスマネジメント</td><td>・サービスレベル管理/インシデント管理/サービスデスク ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■システム監査</td><td>・監査の流れ/システム監査基準/工程と監査 ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント</td></tr> </table>				■マネスト系午後試験の傾向と対策	・マネスト系午後試験の特長と傾向 ・勉強法と合格対策	■戦略立案・コンサルティング技法	・マーケティング/経営分析/会計・財務 ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント	■プロジェクトマネジメント	・品質管理/コスト管理/リスク管理 ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント	■サービスマネジメント	・サービスレベル管理/インシデント管理/サービスデスク ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント	■システム監査	・監査の流れ/システム監査基準/工程と監査 ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント
■マネスト系午後試験の傾向と対策	・マネスト系午後試験の特長と傾向 ・勉強法と合格対策													
■戦略立案・コンサルティング技法	・マーケティング/経営分析/会計・財務 ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント													
■プロジェクトマネジメント	・品質管理/コスト管理/リスク管理 ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント													
■サービスマネジメント	・サービスレベル管理/インシデント管理/サービスデスク ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント													
■システム監査	・監査の流れ/システム監査基準/工程と監査 ・過去問演習：問題の読み方と記述の解答ポイント													
カリキュラム	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">■オリエンテーション</td><td>試験の概要・特徴について</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■ストラテジ分野またはマネジメント分野 ※当日の進行により、どちらかを実施します</td><td>問題演習、解説</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■テクノロジ分野 ※テクノロジ系分野からピックアップした問題を、演習・解説します</td><td>問題演習、解説</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■セキュリティ分野</td><td>問題演習、解説</td></tr> </table>				■オリエンテーション	試験の概要・特徴について	■ストラテジ分野またはマネジメント分野 ※当日の進行により、どちらかを実施します	問題演習、解説	■テクノロジ分野 ※テクノロジ系分野からピックアップした問題を、演習・解説します	問題演習、解説	■セキュリティ分野	問題演習、解説		
■オリエンテーション	試験の概要・特徴について													
■ストラテジ分野またはマネジメント分野 ※当日の進行により、どちらかを実施します	問題演習、解説													
■テクノロジ分野 ※テクノロジ系分野からピックアップした問題を、演習・解説します	問題演習、解説													
■セキュリティ分野	問題演習、解説													
講座名	合格ゼミ 応用情報技術者 直前対策講座			1日間講座										
講座概要	午後必須解答となっている情報セキュリティの他、ピックアップした分野の問題演習・解説をします。自己学習の仕上げをしたい方、最後の2週間で何をすべきか確認したい方にお勧めの講座です。													
担当講師	七崎 裕一 講師	価格(税別)	18,980円											
日程	2023年9月23日（土）	時間	10:00～17:00											
会場	Zoomを活用したオンライン研修			使用教材 オリジナルレジュメ										
カリキュラム	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">■オリエンテーション</td><td>試験の概要・特徴について</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■ストラテジ分野またはマネジメント分野 ※当日の進行により、どちらかを実施します</td><td>問題演習、解説</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■テクノロジ分野 ※テクノロジ系分野からピックアップした問題を、演習・解説します</td><td>問題演習、解説</td></tr> <tr> <td style="vertical-align: top;">■セキュリティ分野</td><td>問題演習、解説</td></tr> </table>				■オリエンテーション	試験の概要・特徴について	■ストラテジ分野またはマネジメント分野 ※当日の進行により、どちらかを実施します	問題演習、解説	■テクノロジ分野 ※テクノロジ系分野からピックアップした問題を、演習・解説します	問題演習、解説	■セキュリティ分野	問題演習、解説		
■オリエンテーション	試験の概要・特徴について													
■ストラテジ分野またはマネジメント分野 ※当日の進行により、どちらかを実施します	問題演習、解説													
■テクノロジ分野 ※テクノロジ系分野からピックアップした問題を、演習・解説します	問題演習、解説													
■セキュリティ分野	問題演習、解説													
<p>※講座で演習する問題数・取り扱う分野の数は、当日の講座の進行に伴い増減する可能性があります。</p> <p>※直前対策講座では、合格ゼミ応用情報技術者午後対策講座（3日間講座）と重複する内容が含まれます。</p> <p>※初回受験者や試験全般に不安のある方は、合格ゼミ午後対策講座（3日間講座）の受講をおおすすめします。</p>														

通信教育

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講終了月	価格(税別)
スタンダードコース	185時間	2023年4月		41,000円
午前I免除コース	145時間			38,000円
午後対策コース	130時間		2023年11月末	33,000円
プラクティスコース（模試付き）	-	2023年6月		24,500円
プラクティスコース（模試なし）	-			17,000円

模擬試験

種類	受験地	答案提出締切日	価格(税抜)
採点付き	教材送付先	2023年9月5日(火)弊社必着	8,000円
採点なし	-	-	4,500円

書籍

刊行時期は最新版の発売日となります。お急ぎの方は、発売中の現行版をお求めください。

 高度午前I・応用情報午前試験対策書 刊行時期：発売中 販売価格(税別)： 2,700円 掲載問題数：304問	 専門知識+午後問題の重点対策 刊行時期：発売中 販売価格(税別)： 3,700円
 セキュリティ技術の教科書 刊行時期：発売中 販売価格(税別)： 4,200円	 総仕上げ問題集 刊行時期：2023年5月(予定) 販売価格(税別)： 2,700円

第3版が新発売 **NEW!**

宿題メール・レベルチェックテスト

商品名	問題数	配信日	配信開始日(秋期)	全問配信〆切日	価格(税別)
宿題メール	1日2問(最大150問)	祝日を含む月～金	2023年5月1日	6月28日開始分まで	3,000円
	1日3問(最大150問)		2023年7月3日	8月2日開始分まで	3,000円
	午前I免除者向け 1日2問(最大75問)		2023年5月1日	8月18日開始分まで	2,500円

商品名	問題数	受験回数	受講期間	価格(税別)
午前IレベルチェックテストD	100問(150分)	2回	3か月	2,000円
午前IレベルチェックテストA	100問(150分)	2回	3か月	2,000円

※記載内容が変更となる場合がございます

情報処理安全確保支援士（SC）

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	スタンダード	午前 I 免除	午後 I・II 対策	プラクティス
コースに含まれる書籍	高度午前 I・応用情報午前試験対策書	書籍	○	-	-	-
	情報処理安全確保支援士 「専門知識+午後問題」の重点対策	書籍	○	○	○	-
	セキュリティ技術の教科書	書籍	○	○	○	-
	総仕上げ問題集	書籍	○	○	○	-
午前 I 対策	テクノロジ①	WEBテスト 事前・事後テスト	★	-	-	○
	テクノロジ②		★	-	-	○
	マネジメント		★	-	-	○
	ストラテジ		★	-	-	○
午前 II 対策	ネットワーク	WEBテスト 事前・事後テスト	★	★	-	○
	セキュリティ		★	★	-	○
	レベル3演習	WEBテスト	○	○	-	-
午後対策	午後問題対策 WEB講座	PDF・動画	○	○	○	○
	午後 I の解法 WEB講座		○	○	○	○
	標的型攻撃 WEB講座		○	○	○	○
	認証技術 WEB講座		○	○	○	○
	マルウェア対策技術 WEB講座		○	○	○	○
	セキュアプログラミング WEB講座		○	○	○	○
	アプリケーションのセキュリティ対策 WEB講座		○	○	○	○
	ネットワークセキュリティ対策 WEB講座		○	○	○	○
	IoTのセキュリティ対策（トレンド問題）WEB講座		○	○	○	○
	午後 II の解法 WEB講座		○	○	○	○
	午後 II 演習 WEB講座		○	○	○	○
総まとめ	午後総まとめテスト※ (郵送締切2023/8/17必着) <small>新規追加</small>	テスト※	★	★	★	WEBテスト
	全国統一模擬試験※	テスト※	★	★	★	選択

※の付いたテストや全国統一模擬試験は郵送にて弊社までお送りいただく必要がございます

※記載内容が変更となる場合がございます

セミナー

講座名	合格ゼミ 情報処理安全確保支援士 午後対策講座		3日間講座				
講座概要	<ul style="list-style-type: none"> 午後問題を解くための知識を整理しながら演習で実力を定着させるコースです。 合格のための次の「得点力の3要素」の強化を軸としています。 <ul style="list-style-type: none"> (1)前提知識を整理する…問題文を読み切り、的確な解答を書くために必要な前提知識をオリジナル資料と要点解説で固めます。 (2)解答の流儀を磨く…本文や設問文の読み方、解答文をまとめる際のコツや作法を体得し、自分の解き方（流儀）を確立します。 (3)本気になる…事前学習と本番会場におけるマインドです。 合格ゼミの参加者の“本気”に触れることも刺激になります。 講座中に加えて、講座インターバル間には、希望する方に答案添削や質問対応をオンラインで行います。問題演習に積極的に取組み、多く質問した方からは「鍛えられた感じがします」といったコメントをいただいている。 <p>※この講座では、主に直近3回分の本試験問題を取り上げます。その他に、令和5年（2023年）秋期からの新試験（出題構成等の変更）に対応したオリジナル問題も使います。</p>						
担当講師	長嶋 仁 講師	価格(税別)	57,000円				
日程① 土日	2023年8月20日（日）	2023年9月3日（日）	2023年9月17日（日）				
会場	Zoomを活用したオンライン研修						
日程② 平日	2023年8月23日（水）	2023年9月6日（水）	2023年9月20日（水）				
会場	Zoomを活用したオンライン研修						
時間	10:00～17:00						
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> 書籍『2023秋 情報処理安全確保支援士 総仕上げ問題集』 価格：2,700円（税別）※本セミナーでは使用教材の書籍が付属しません。別途ご購入ください。 						
学習目標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 新試験（出題構成等の変更）と学習法のポイントを把握する。 合格のための学習内容と前提知識の全容を把握する。 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 午後問題の解き方のポイントを理解し、自己学習に取り組める。 </td><td> <ul style="list-style-type: none"> 得意分野では合格点を取れるようになる。 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 午後問題の解き方のポイントや心構え（本気力）を実践する。 </td><td> <ul style="list-style-type: none"> 午後問題に慣れて、合格点を取れる問題が増える。 自力で演習結果を添削できるようになって、得点力をアップできる。 本試験までにやるべきことを明確にして、追い込み学習に入る。 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 </td></tr> </tbody> </table>	1回目	2回目	3回目	<ul style="list-style-type: none"> 新試験（出題構成等の変更）と学習法のポイントを把握する。 合格のための学習内容と前提知識の全容を把握する。 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 午後問題の解き方のポイントを理解し、自己学習に取り組める。 	<ul style="list-style-type: none"> 得意分野では合格点を取れるようになる。 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 午後問題の解き方のポイントや心構え（本気力）を実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> 午後問題に慣れて、合格点を取れる問題が増える。 自力で演習結果を添削できるようになって、得点力をアップできる。 本試験までにやるべきことを明確にして、追い込み学習に入る。 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。
1回目	2回目	3回目					
<ul style="list-style-type: none"> 新試験（出題構成等の変更）と学習法のポイントを把握する。 合格のための学習内容と前提知識の全容を把握する。 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 午後問題の解き方のポイントを理解し、自己学習に取り組める。 	<ul style="list-style-type: none"> 得意分野では合格点を取れるようになる。 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 午後問題の解き方のポイントや心構え（本気力）を実践する。 	<ul style="list-style-type: none"> 午後問題に慣れて、合格点を取れる問題が増える。 自力で演習結果を添削できるようになって、得点力をアップできる。 本試験までにやるべきことを明確にして、追い込み学習に入る。 重要な専門知識を理解し、未消化分は自己学習で継続できる。 					
カリキュラム	<p>ガイダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> 新試験の概要、傾向と対策、学習法 情報セキュリティ専門知識の要点解説 インターネットサービスの基本 サイバー攻撃対策 暗号認証技術、認証認可基盤 午後問題トライアル演習 解答の流儀と演習方法 	<p>専門知識の要点解説と午後問題の解法</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット課題の解説、解法 Webシステムのセキュリティ セキュアプログラミング PKI、TLS <p>午後問題演習と解説・解法</p>	<p>専門知識の要点解説と午後問題の解法</p> <ul style="list-style-type: none"> インターネット課題の解説、解法 DNSのセキュリティ 電子メールのセキュリティ セキュアプロトコル <p>午後問題演習と解説・解法</p>				

講座名	合格ゼミ 情報処理安全確保支援士 直前対策講座		1日間講座
講座概要	<ul style="list-style-type: none"> 午後問題を例題として、午後試験の得点力強化を目指す実践的な直前対策講座です。 合格に必要な得点力の3要素（前提知識、正しい流儀、本気力）を概説し、正しい流儀を中心として、本文及び設問文の読み方や解答文のまとめ方のポイント、間違い例などを説明します。 <p>※ 令和5年（2023年）秋期からの新試験（出題構成等の変更）に対応するために、アレンジ問題及びオリジナル問題を使います。</p> <p>※ 講座の有効性アップのために、新試験形式の午後問題1回分（4問）を事前に解いて参加していただきます。</p> <p>※ 正しい流儀の説明は合格ゼミ3日間コースと重複します。</p> <p>※ 合格ゼミ3日間コースで直近3回分の過去問題を取り上げるため、この直前対策講座では、4回前以前の過去問題（新試験形式にアレンジ）及びオリジナル問題を使います。</p>		
担当講師	長嶋 仁 講師	価格(税別)	19,980円
日程	2023年9月24日（日）	時間	10:00～17:00
会場	Zoomを活用したオンライン研修	使用教材	オリジナルレジュメ
学習目標	午後試験の得点力アップを目指し、答案を仕上げる流儀（本文や設問文の読み方、時間配分、解答作成のコツや作法など）を中心に体得します。		
事前課題	講座2週間前に、事前課題の問題を受講者のみなさまにお知らせします。 事前に問題を解いていることを前提に講座を進めますので、研修の効果を高めるためにも問題を解いてからご参加ください。		
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> ■午後試験の得点力の3要素を理解する <ul style="list-style-type: none"> ・得点力 = 「前提知識」×「正しい流儀」×「本気力」 ■SC試験における典型的な問題（例題）の解説と前提知識の要点確認を通して、得点力の3要素を体得する <ul style="list-style-type: none"> ・定番技術の前提知識がポイントになる問題 ・本文の記述の読み取りや考察がポイントになる問題 ・設計・開発系の問題、運用系の問題、など 		

※IPAの発表に伴い、カリキュラムは変更となる可能性があります

データベーススペシャリスト (DB)

通信教育

※記載内容が変更となる場合がございます

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講終了月	価格(税別)
スタンダードコース	185時間	2023年4月		41,000円
午前 I 免除コース	125時間			38,000円
午後 I・II 対策コース	110時間		2023年11月末	33,000円
プラクティスコース (模試付き)	-	2023年6月		24,500円
プラクティスコース (模試なし)	-			17,000円

模擬試験

種類	受験地	答案提出締切日	価格(税抜)
採点付き	教材送付先	2023年9月5日(火)弊社必着	8,000円
採点なし	-	-	4,500円

書籍

刊行時期は最新版の発売日となります。お急ぎの方は、発売中の現行版をお求めください。

高度午前 I・応用情報午前試験対策書 刊行時期 : 発売中 販売価格 (税別) : 2,700円 掲載問題数 : 304問	専門知識+午後問題の重点対策 刊行時期 : 2023年4月 (予定) 販売価格 (税別) : 3,700円
データベース技術の教科書 刊行時期 : 発売中 販売価格 (税別) : 4,200円	総仕上げ問題集 刊行時期 : 2023年5月 (予定) 販売価格 (税別) : 2,980円

宿題メール・レベルチェックテスト

商品名	問題数	配信日	配信開始日	全問配信〆切日	価格(税別)
宿題メール	1日2問 (最大150問)	祝日を含む月～金	2023年5月1日	6月28日開始分まで	3,000円
	1日3問 (最大150問)		2023年7月3日	8月2日開始分まで	3,000円
	午前 I 免除者向け 1日2問 (最大75問)		2023年5月1日	8月18日開始分まで	2,500円

商品名	問題数	受験回数	受講期間	価格(税別)
午前 I レベルチェックテストD	100問 (150分)	2回	3か月	2,000円
午前 I レベルチェックテストA	100問 (150分)	2回	3か月	2,000円

データベーススペシャリスト (DB)

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	スタンダード	午前 I 免除	午後 I・II 対策	プラクティス
コースに含まれる書籍	高度午前 I・応用情報午前試験対策書	書籍	○	-	-	-
	データベーススペシャリスト「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-
	データベース技術の教科書		○	○	○	-
	総仕上げ問題集		○	○	○	-
午前 I 対策	テクノロジ①	WEBテスト 事前・事後テスト	★	-	-	○
	テクノロジ②		★	-	-	○
	マネジメント		★	-	-	○
	ストラテジ		★	-	-	○
午前 II 対策	データベース	WEBテスト 事前・事後テスト	★	★	-	○
	セキュリティ		★	★	-	○
午後 I・II 対策	午後問題対策 WEB講座	PDF・動画	○	○	○	○
	午後 I の解法 WEB講座	動画	○	○	○	○
	データベースの設計 WEB講座	PDF・動画	○	○	○	○
	SQL及び物理データベースの設計 WEB講座		○	○	○	○
	午後 II の解法 WEB講座		○	○	○	○
	データベースの設計 WEB講座		○	○	○	○
	概念データモデルの作成 WEB講座		○	○	○	○
	午後 I 総まとめテスト※ (郵送締切2023/8/17必着)	テスト※	★	★	★	WEBテスト
	午後 II 総まとめテスト※ (郵送締切2023/9/14必着)		★	★	★	WEBテスト
総まとめ	全国統一模擬試験※	テスト※	★	★	★	選択

※の付いたテストや論文添削、添削付きの全国統一模擬試験は郵送にて弊社までお送りいただく必要がございます

※記載内容が変更となる場合がございます

セミナー

※IPAの発表に伴い、カリキュラムは変更となる可能性があります

講座名	合格ゼミ データベーススペシャリスト 午後対策講座		3日間講座
講座概要	<p>午後問題を解くための知識を習得しながら演習で実力を定着させるコースです。午後試験で出題される必須ポイントを効率的に学ぶことに加え、試験合格レベルのデータベース設計技法についても解説します。午後Ⅰ、午後Ⅱの詳細解説と併せて、合計100ページほどの資料を用意しています。</p> <p>「解答テクニックの冊子をまとめていただき、非常に参考になる」「問題の整理の仕方、解法の考え方がとても丁寧で分かりやすい」等の受講者から好評の講座です。</p>		
担当講師	山下 真吾 講師	価格(税別)	57,000円
日程① 土日	2023年8月19日（土）	2023年9月2日（土）	2023年9月16日（土）
会場	Zoomを活用したオンライン研修		
日程② 平日	2023年8月24日（木）	2023年9月7日（木）	2023年9月21日（木）
会場	Zoomを活用したオンライン研修		
時間	10:00～17:00		
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> 書籍『2023－2024 データベーススペシャリスト「専門知識＋午後問題」の重点対策』 <p>価格：3,700円（税別）※本セミナーでは使用教材の書籍が付属しません。別途ご購入ください。</p>		
学習目標	1回目	2回目	3回目
	<p>1. DBMSの機能・内部構造について理解を深めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同時実行制御、障害回復機能、索引の構造など、試験でよく出題される機能や内部構造を解説します。 ・解説した内容を踏まえ、物理設計（索引設計）をテーマとする午後Ⅰの過去問題を演習します。 <p>2. 午後Ⅰ対策の解法アプローチを解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本文から関数従属性を抽出する方法、テーブル設計の様々なパターンなどを解説します。 ・解説した内容を踏まえ、基礎理論とデータベース設計をテーマとする午後Ⅰの過去問題を演習します。 	<p>1. 概念設計の技法を体系的に理解します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エンティティ、関連、汎化関係を抽出する方法を解説し、午後Ⅱ（概念設計）の得点アップを目指します。 <p>2. 午後Ⅱ対策の解法アプローチを詳しく解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事例解析の問題への取り組み方を解説します。 ・解説した内容を踏まえ、概念設計をテーマとする午後Ⅱの過去問題を演習します。 	<p>1. 午後Ⅱ対策の過去問題を解説します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿題の解説を通して、どのように問題を解いたらよいかを解説。 <p>2. 講義の集大成として、講師オリジナルのモデリング演習を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試験で出題されるER図は、大半のエンティティが抽出された状態になっています。しかし、試験合格はもちろんのこと、本当の実力を身に付けたいのでしたら、白紙の状態から概念モデルを記述できなければなりません。試験対策を視野に入れるなら、とりわけ汎化関係を抽出するスキルの習得が重要です。 ・その点を念頭に置き、オリジナル問題演習では、本文に記述された要件に基づいて、白紙からER図を書き上げます。特に汎化関係の難易度を高くしています。この演習を通して概念記述のスキルをアップできるので、試験合格をより一層確実なものとすることができるでしょう。
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> ◆試験概要、勉強方法 ◆基礎理論・論理設計の解説 ◆午後Ⅰ解法テクニック解説 ◆DBMSの機能（索引等） ◆過去問題演習 <ul style="list-style-type: none"> ・午後Ⅰ（物理設計） ・午後Ⅰ（基礎理論） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆概念設計の解説 ◆午後Ⅱ解法テクニックの解説 ◆過去問題演習 <ul style="list-style-type: none"> ・午後Ⅱ（概念設計） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆過去問題演習 <ul style="list-style-type: none"> ・午後Ⅱ（概念設計） ◆論理設計演習 ◆概念設計演習

データベーススペシャリスト（DB）

講座名	合格ゼミ データベーススペシャリスト 直前対策講座		1日間講座
講座概要	午後Ⅱ試験（概念データモデル設計）の重要な設計パターンを、例題を演習しながら得点力強化を目指して解説します。設計パターンを用いた概念データモデル設計を演習し、午後Ⅱ試験を突破できるモデリングスキルの習得を目指します。直前の総仕上げとして最適な講座です。		
	※ 合格ゼミ3日間コースと設計パターンの解説が重複しますが、演習問題は異なっていますので、3日間コースを受講された方にも効果的な内容です。		
担当講師	山下 真吾 講師	価格(税別)	19,980円
日程	2023年9月23日（土）		
時間	10:00～17:00		
会場	Zoomを活用したオンライン研修		
使用教材	オリジナルレジュメ		
学習目標	概念設計の午後Ⅱ過去問から抽出した、重要なデザインパターンを7個解説します。過去問演習、及び、デザインパターンのエンセンスを取り入れたオリジナル問題の演習を通じ、概念設計の技法をしっかり習得し、得点力を向上することができます。		
事前課題	講座2週間前に、事前課題の問題（午後Ⅰを1問）を受講者のみなさまにお知らせします。事前に問題を解いていることを前提に講座を進めますので、研修の効果を高めるためにも問題を解いてからご参加ください。		
カリキュラム	■ 概念データモデルの問題攻略に役立つデザインパターン 7個のデザインパターンについて、どのように設計したらよいかを解説します。 ① 1対1の関連 ② 冗長な関連を結ばないこと ③ 再帰 ④ 連関エンティティ ⑤ 参照元と参照先の両者の汎化関係の切り口が等しい場合の関連 ⑥ 時間経過によって値が変化する事態への対処 ⑦ 複数の切り口がある場合のサブタイプ化		
	■ 概念データモデル設計の演習 最後のデザインパターン「複数の切り口がある場合のサブタイプ化」は、実際に午後Ⅱで出題されると要件が比較的複雑で難易度は高くなります。どのように要件を整理してモーデリングしたらよいか、過去問を参考しながら解説します。ここで得た着眼点を身に着けるため、高難度の過去問（平成18年午後Ⅱ問2）を演習します。		
	■ 事前課題の演習 直前の時期なので、事前に午後Ⅰ（平成30年午後Ⅰ問1設問1、2）を解いていただき、当日は解説のみとします。本問は概念データモデルの設計を主に取り上げており、解説を通じ、上述のデザインパターンを着眼点として身に着けることが問題攻略に役立つことを実感できるはずです。		
	■ 設計演習 上述のデザインパターンをほぼ取り入れたオリジナル演習（過去問を参考に作成）を解いていただきます。過去問題では、概念設計はある程度完成しており、エンティティタイプ、リレーションシップ、属性を補う形式です。本演習では、総仕上げとして「白紙から概念設計」にチャレンジしていただきます。難易度は高いですが、受講者からは「ERモデルや関係スキーマをゼロから書くのは役だった。この訓練ができる講座がもっとあれば参加したいです」などの好評をいただいている。		
ぜひデザインパターンを身に着けて本番に活用していただきたいと思います。 特に重要な項目は合格ゼミ午後対策講座（3日間講座）と一部重複します。			

エンベデッドシステムスペシャリスト (ES)

通信教育

論文添削のみのコースもありますので、詳しくは、担当営業までお問合せください

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講終了月	価格(税別)
スタンダードコース NEW!	200時間	2023年4月		49,000円
午前 I 免除コース	160時間		2023年11月末	46,000円
午後 I・II 対策コース	130時間	2023年6月		41,000円

模擬試験

種類	受験地	答案提出締切日	価格(税抜)
採点付き	教材送付先	2023年9月5日(火)弊社必着	8,000円
採点なし	-	-	4,500円

書籍

刊行時期は最新版の発売日となります。お急ぎの方は、発売中の現行版をお求めください。

高度午前I・応用情報午前試験対策書 刊行時期 : 発売中 販売価格 (税別) : 2,700円 掲載問題数 : 306問	専門知識+午後問題の重点対策 NEW! 刊行時期 : 2023年4月 (予定) 販売価格 (税別) : 3,700円
総仕上げ問題集 NEW! 刊行時期 : 2023年5月 (予定) 販売価格 (税別) : 3,600円	

レベルチェックテスト

商品名	問題数	受験回数	受講期間	価格(税別)
午前 I レベルチェックテストD	100問 (150分)	2回	3か月	2,000円
午前 I レベルチェックテストA	100問 (150分)	2回	3か月	2,000円

※記載内容が変更となる場合がございます

エンベデッドシステムスペシャリスト (ES)

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	スタンダード	午前 I 免除	午後 I・II 対策
コースに含まれる書籍	高度午前 I・応用情報午前試験対策書	書籍	○	-	-
	エンベデッドシステムスペシャリスト「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○
	総仕上げ問題集		○	○	○
午前 I 対策	テクノロジ①	WEBテスト 事前・事後テスト	★	-	-
	テクノロジ②		★	-	-
	マネジメント		★	-	-
	ストラテジ		★	-	-
午前 II 対策	コンピュータ構成要素	WEBテスト 事前・事後テスト	★	★	-
	ソフトウェア		★	★	-
	ハードウェア		★	★	-
	セキュリティ		★	★	-
	システム開発技術		★	★	-
午後 I II 対策	午後 I 分野別演習問題	PDF	○	○	○
	午後 I 総まとめテスト※ (郵送締切2023/8/17必着)	テスト※ <small>新規追加</small>	★	★	★
	午後 II 論文 1回目※ (郵送締切2023/8/17必着)		★	★	★
	午後 II 論文 2回目※ (郵送締切2023/9/14必着)		★	★	★
総まとめ	全国統一模擬試験※	テスト※	★	★	★

※の付いたテストや論文添削、添削付きの全国統一模擬試験は郵送にて弊社までお送りいただく必要があります

※記載内容が変更となる場合がございます

エンベデッドシステムスペシャリスト（ES）

セミナー

※P.54に表の続きがございます

※IPAの発表に伴い、カリキュラムは変更となる可能性がございます

講座名	合格ゼミ エンベデッドシステムスペシャリスト 試験対策講座	1日間講座
講座概要	<p>・令和5年秋から変わるES試験の傾向と対策（IoTを含む組込みエンジニア向け試験） ES試験の変更点や午後Ⅰ、Ⅱ対策のポイントを中心に解説を行います。</p> <p>従来のES試験では、ハードウェアやソフトウェアの設計・開発が主な出題内容でしたが、今回の制度変更により、上流工程の「システム企画」分野や「要件定義とアーキテクチャ設計」分野が加わり、従来よりも幅広い観点からの出題が予想されます。その中でも、システムの設計におけるハードウェアとソフトウェアのトレードオフ※が重要になると考えられます（※下記の講師のコメントを参照）。また、講座ではソフトウェアエンジニアが苦手としやすいハードウェア系の午前Ⅱや午後問題のポイントについて、頻出テーマを中心に解説します。</p> <p>なお、1日だけの短期集中講座ですので、午後Ⅱの論述式問題の具体的な対策までは行いませんので、市販の書籍「2023-2024エンベデッドシステムスペシャリスト「専門知識+午後問題」の重点対策（ITEC刊）等を合わせて、ご活用ください。</p> <p>※ 1日の短期コースとなります。ES試験の出題分野すべてをカバーできませんので、十分な自学自習が不可欠です ※講座内で午前Ⅰ対策は実施いたしません</p>	
担当講師	久保 幸夫 講師	価格(税別) 19,980円
日程	2023年9月9日（土）	
時間	10:00～17:00	
会場	Zoomを活用したオンライン研修	
使用教材	オリジナルレジュメ	
事前課題	講座2週間前に、事前課題の問題（午後Ⅰ過去問の2問～3問）を受講者のみなさまにお知らせします。 事前に問題を解いていることを前提に講座を進めますので、研修の効果を高めるためにも問題を解いてからご参加ください。	
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none">■令和5年秋試験からのES試験の制度変更■午前Ⅱの得点力アップ重点解説<ul style="list-style-type: none">・ハードウェア系頻出問題のポイント学習■午後Ⅰ試験対策<ul style="list-style-type: none">・過去の午後Ⅰ・Ⅱ試験の傾向から見る午後Ⅰの記述式問題対策・リアルタイムOSのタスク問題のポイント・ハード系午後問題のポイント・計算問題のポイント・IoT系問題のポイント■ハードウェアとソフトウェアのトレードオフ<ul style="list-style-type: none">・機能仕様と非機能要件（リアルタイム性等）の実現を踏まえて、システムを最適に実現するハードウェアとソフトウェアのトレードオフに関して、ポイントを解説します。■午後Ⅱ試験対策<ul style="list-style-type: none">過去のST試験やSA試験の出題傾向を踏まえて、予想される出題と対策を解説します。・予想される午後Ⅱ試験の出題分野・システム企画・要件定義・アーキテクチャ設計・設計・開発（ハードウェア、ソフトウェア）・試験問題で指定された「立ち位置」を意識して論述する	

エンベデッドシステムスペシャリスト（ES）

講座名	合格ゼミ エンベデッドシステムスペシャリスト 試験対策講座	1日間講座
対象者	<ul style="list-style-type: none">・新しいES試験の制度とその対策法を知りたい方・午前Ⅰ問題が合格レベルに達している方 または自己学習でカバーできる方（目安の得点：60%）・組込みシステムの設計で重要な、 ハードウェアとソフトウェアのトレードオフについて理解したい方・午前Ⅱ・午後Ⅰ試験で出題されるハードウェア系問題が苦手な方・午後Ⅰ・Ⅱ試験の出題ポイントと対策方法を知りたい方	
※講座内で午前Ⅰ対策は実施いたしません		
新しい制度のES試験では、午後Ⅱの試験として、「システム企画」分野（元ST試験）や「要件定義とアーキテクチャ設計」分野（元SA試験）、そして（従来の）エンベデッドシステムスペシャリストが担当する「ソフトウェアやハードウェアの設計・開発」分野から出題されることが予想されます。		
試験センターの試験概要の「業務と役割」には「(3)機能仕様を実現するハードウェアとソフトウェアへの機能分担を検討して、最適なシステムアーキテクチャを設計し、各要求仕様を策定する。」と、「(5)IoTを含む組込みシステムを対象として、機能仕様とリアルタイム性を最適に実現するハードウェアとソフトウェアのトレードオフに基づく機能分担を図り、設計書・仕様書の作成を行う。」の項目があります。		
これは、システム全体のアーキテクチャ（構成）を、要求される機能や非機能要件（リアルタイム性など）を満たすことを念頭に、ある要素をソフトウェアで実現するのか、それともハードウェアで実現するのかを切り分ける作業です。		
まずは、上記の(3)の段階でハードウェアとソフトウェアへの機能分担を検討してハードウェア要求仕様とソフトウェア要求仕様を策定する。		
次の(5)の段階では、さらに詳細な検討を行い、機能仕様とリアルタイム性を最適に実現するハードウェアとソフトウェアのトレードオフに基づく機能分担を行い、その成果物として、ソフトウェア仕様書やハードウェア仕様書が作成されます。		
この作業は、よく似たシステムの設計であったとしても、機能要件や重視される非機能要件によって、最適解が異った設計となります。そのため午後Ⅱの論述で、アーキテクチャ設計分野が出題された場合、「私は、当該組込みシステムのシステムアーキテクチャを、このような理由（機能要件や優先度に基づく非機能要件等）で、この様にハードウェアとソフトウェアのトレードオフを行い（具体的に書く）、機能を分担する設計を行った」ことを、論述することになります。		
トレードオフは、「あちらを立てればこちらが立たず」の関係ですので、数々の非機能要件の内、どの非機能要件を重視するかによって、最適な解が変わってきます。そのため、「なぜこのような設計にしたのか」を、その根拠と結論を明確に示しながら論じる必要があります。		
よって、午後試験の対策としては、ハードウェアとソフトウェアのトレードオフの考え方を理解しておく必要があるかと考えます。		
・前述のハードウェアとソフトウェアのトレードオフにおいて、一般的にハードウェアはSoC※1やFPGA※2もしくはディスクリート回路※3などで実装することが多く、故にハードウェアの知識も必要となります。ハードウェアと言っても幅が広い内容がありますが、講座では、過去のES試験で良く出題されているテーマに絞って、ポイント解説を行います。		
※1 SoC: system on a chip システムに必要な要素をワンチップに集積したシステムLSIで組込みマイコン（プロセッサ）を内蔵することが多い		
※2 FPGA : Field Programmable Gate Array 書き換え可能な論理半導体（LSI）		
※3 ディスクリート回路 個別部品を組み合わせた電子回路		

プロジェクトマネージャ（PM）

通信教育

論文添削のみのコースもありますので、詳しくは、担当営業までお問合せください

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講終了月	価格(税別)
スタンダードコース	235時間	2023年4月 2023年6月 2023年11月末		49,000円
午前Ⅰ免除コース	195時間			46,000円
午後Ⅰ・Ⅱ対策コース	175時間			41,000円
論文対策コース（模試付き）	75時間			24,500円
論文対策コース（模試なし）	55時間			15,000円
プラクティスコース（模試付き）	-			26,500円
プラクティスコース（模試なし）	-			17,000円

模擬試験

種類	受験地	答案提出締切日	価格(税抜)
採点付き	教材送付先	2023年9月5日(火)弊社必着	10,000円
採点なし	-	-	4,500円

書籍

刊行時期は最新版の発売日となります。お急ぎの方は、発売中の現行版をお求めください。

 高度午前I・応用情報午前試験対策書 刊行時期 : 発売中 販売価格(税別) : 2,700円 掲載問題数 : 306問	 専門知識+午後問題の重点対策 <small>NEW!</small> 刊行時期 : 2023年4月(予定) 販売価格(税別) : 3,700円
 合格論文の書き方・事例集 刊行時期 : 発売中 販売価格(税別) : 3,000円	 総仕上げ問題集 <small>NEW!</small> 刊行時期 : 2023年5月(予定) 販売価格(税別) : 2,980円

宿題メール・レベルチェックテスト

商品名	問題数	配信日	配信開始日(春期)	全問配信〆切日	価格(税別)
宿題メール	1日2問(最大150問)	祝日を含む月～金	2023年5月1日	6月28日開始分まで	3,000円
	1日3問(最大150問)		2023年7月3日	8月2日開始分まで	3,000円
	午前Ⅰ免除者向け 1日2問(最大75問)		2023年5月1日	8月18日開始分まで	2,500円

商品名	問題数	受験回数	受講期間	価格(税別)
午前ⅠレベルチェックテストD	100問(150分)	2回	3か月	2,000円
午前ⅠレベルチェックテストA	100問(150分)	2回	3か月	2,000円

※記載内容が変更となる場合がございます

プロジェクトマネージャ（PM）

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	スタンダード	午前 I 免除	午後 I・II 対策	論文対策	プラクティス
コースに含まれる書籍	高度午前 I・応用情報午前試験対策書	書籍	○	-	-	-	-
	プロジェクトマネージャ「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	-
	プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集		○	○	○	○	-
	総仕上げ問題集		○	○	○	-	-
午前 I 対策	テクノロジ①	WEBテスト 事前・事後テスト	★	-	-	-	○
	テクノロジ②		★	-	-	-	○
	マネジメント		★	-	-	-	○
	ストラテジ		★	-	-	-	○
午前 II 対策	プロジェクトマネジメント	WEBテスト 事前・事後テスト	★	★	-	-	○
午後 I 対策	午後 I 解法 WEB講座	動画	○	○	○	-	○
	統合マネジメント／スコープ・マネジメント WEB講座	動画・PDF	○	○	○	-	○
	資源マネジメント／コミュニケーション・マネジメント／ステークホルダー・マネジメント WEB講座		○	○	○	-	○
	スケジュール・マネジメント／コスト・マネジメント WEB講座		○	○	○	-	○
	品質マネジメント WEB講座		○	○	○	-	○
	リスク・マネジメント WEB講座		○	○	○	-	○
	調達マネジメント WEB講座		○	○	○	-	○
	午後 I 総まとめテスト※ (郵送締切2023/8/17必着)	テスト※	★	★	★	-	WEBテスト
午後 II 対策	午後 II 対策 WEB講座	動画・PDF	○	○	○	○	○
	午後 II 論文1回目※ (郵送締切2023/8/17必着)	テスト※	★	★	★	★	-
	午後 II 論文2回目※ (郵送締切2023/9/14必着)		★	★	★	★	-
総まとめ	全国統一模擬試験※	テスト※	★	★	★	★	選択

※の付いたテストや論文添削、添削付きの全国統一模擬試験は郵送にて弊社までお送りいただく必要がございます

※記載内容が変更となる場合がございます

プロジェクトマネージャ（PM）

セミナー

講座名	合格ゼミ プロジェクトマネージャ 午後対策講座		3日間講座
講座概要	<p>午後Ⅱの論文対策を中心に2回の論文添削をセットにしたコースです。 記述式と論述式の対策ポイントは『題意』（出題者が回答して欲しいと思っていること）です。 本講座では、『題意』を適切に把握し、効率よく解答する方法を中心に解説します。 はじめて受験される方と再受験の方の両方に効果的な講座です。</p>		
担当講師	佐々木 章二 講師	価格(税別)	81,000円
日程① 土日	2023年8月19日（土）	2023年9月2日（土）	2023年9月16日（土）
会場	Zoomを活用したオンライン研修		
日程② 平日	2023年8月24日（木）	2023年9月7日（木）	2023年9月21日（木）
会場	Zoomを活用したオンライン研修		
時間	10:00～17:00		
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・書籍『2023－2024 プロジェクトマネージャ専門知識＋午後問題』の重点対策』 価格：3,700円（税別） ・書籍『プロジェクトマネージャ 合格論文の書き方・事例集 第6版』 価格：3,000円（税別） <p>※本セミナーでは使用教材の書籍が付属しません。別途ご購入ください</p>		
学習目標	1回目	2回目	3回目
	<ul style="list-style-type: none"> ・論述式試験の傾向と特徴を理解する ・論述式試験を突破する為のポイントを理解する ・論述式試験の問題文から解答すべきポイントを抜き出すことができる ・論述式試験の突破ポイントをおさえて回答を作成できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・添削結果を踏まえ、論述式試験の解答を作成できる ・記述式試験の傾向と特長を理解する ・進捗管理に関する基礎的事項を理解する ・進捗管理に関する記述式試験の特長と解法を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ・要員管理に関する記述式試験の特長と解法を理解する ・品質管理に関する記述式試験の特長と解法を理解する ・リスク管理に関する記述式試験の特長と解法を理解する ・本試験に向けて復習しておくべき学習事項を理解する
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none"> ■試験の概要と出題分野の確認 ■論述回答作成のポイント ■論述問題作成演習① 	<ul style="list-style-type: none"> ■論述問題作成演習①の添削結果講評(個人面談) ■論述問題作成演習② ■記述問題の傾向と対策 ■記述問題の解法テクニック ■記述問題演習① ・進捗管理 	<ul style="list-style-type: none"> ■論述問題作成演習②の添削結果講評(個人面談) ■記述問題演習② ・要員管理 ・品質管理 ・リスク管理

プロジェクトマネージャ（PM）

講座名	合格ゼミ プロジェクトマネージャ 直前対策講座	1日間講座
講座概要	得点力の3要素（基本知識、題意把握、論調統一）の観点で、例題を演習しながら得点力強化を目指す、実践的な直前対策講座です。 合格ライン（60点）を安定して突破するためには、得点できる設問を確実に正解することが重要です。 そのために必要となるテクニックを、アンチパターン（不合格となる答案）をリファクタリングする演習などを通して解説します。 合格ライン前後の方が+5～10点できる内容です。	
担当講師	佐々木 章二 講師	価格(税別) 20,980円
日程	2023年9月23日（土）	
時間	10:00～17:00	
会場	Zoomを活用したオンライン研修	
使用教材	オリジナルレジュメ	
学習目標	<ul style="list-style-type: none">午後I（記述式問題）を効率よく、正しく読むためのテクニックを知る午後I（記述式問題）に正しく答えるテクニックを知る論文例の良し悪しを判断できるようになる午前IIの知識を論文ネタに活用するテクニックを知る	
事前課題	講座2週間前に、事前課題の問題（1問～2問）を受講者のみなさまにお知らせします。事前に問題を解いていることを前提に講座を進めますので、研修の効果を高めるためにも問題を解いてからご参加ください。	
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none">■午後I（記述式問題）直前対策<ul style="list-style-type: none">～50点台を60点台にするためのテクニック・問題文を『効率よく読む』・設問文を『正しく読む』・解答文を『正しく答える』・アンチパターン（間違った解答文）に見る、題意とのズレ・『得点できる設問』の見極め術■午後II（論述式問題）直前対策<ul style="list-style-type: none">・論文作成テクニックの復習～アンチパターン（不合格レベル論文）から学ぶ合格レベル論文の書き方<ul style="list-style-type: none">・この論文は合格or不合格？判断できるようになることが合格への近道・不合格論文をリファクタリングし、合格論文にしよう～これで安心 論文ネタの仕入れ方<ul style="list-style-type: none">・論文ネタは午前IIに転がっている午前II知識の再確認と論文への応用	

※IPAの発表に伴い、カリキュラムは変更となる可能性があります

通信教育

※記載内容が変更となる場合がございます
論文添削のみのコースもありますので、詳しくは、担当営業までお問合せください

コース名	標準学習時間	受講開始月	受講終了月	価格(税別)
スタンダードコース	235時間	2023年4月		49,500円
午前 I 免除コース	195時間			46,500円
午後 I・II 対策コース	175時間			41,500円
論文対策コース（模試付き）	75時間		2023年11月末	25,000円
論文対策コース（模試なし）	55時間	2023年6月		15,500円
プラクティスコース（模試付き）	-			27,000円
プラクティスコース（模試なし）	-			17,500円

模擬試験

種類	受験地	答案提出締切日	価格(税抜)
採点付き	教材送付先	2023年9月5日(火)弊社必着	10,000円
採点なし	-	-	4,500円

書籍

刊行時期は最新版の発売日となります。お急ぎの方は、発売中の現行版をお求めください。

 高度午前I・応用情報午前試験対策書 刊行時期 : 発売中 販売価格(税別) : 2,700円 掲載問題数 : 306問	 専門知識+午後問題の重点対策 刊行時期 : 発売中 ※最新版は2022 販売価格(税別) : 3,700円
 合格論文の書き方・事例集 刊行時期 : 発売中 販売価格(税別) : 3,000円	 総仕上げ問題集 刊行時期 : 2023年5月(予定) 販売価格(税別) : 3,600円

宿題メール・レベルチェックテスト

商品名	問題数	配信日	配信開始日(春期)	全問配信〆切日	価格(税別)
宿題メール	1日2問(最大150問)	祝日を含む月～金	2023年5月1日	6月28日開始分まで	3,000円
	1日3問(最大150問)		2023年7月3日	8月2日開始分まで	3,000円
	午前I免除者向け 1日2問(最大75問)		2023年5月1日	8月18日開始分まで	2,500円

商品名	問題数	受験回数	受講期間	価格(税別)
午前IレベルチェックテストC	100問(150分)	2回	3か月	2,000円
午前IレベルチェックテストD	100問(150分)	2回	3か月	2,000円

システム監査技術者（AU）

★…修了証が発行される必須課題

通信教育 -コース別教材一覧-		種類	スタンダード	午前 I 免除	午後 I・II 対策	論文対策	プラクティス
コースに含まれる書籍	高度午前 I・応用情報午前試験対策書	書籍	○	-	-	-	-
	システム監査技術者「専門知識+午後問題」の重点対策		○	○	○	-	-
	システム監査技術者 合格論文の書き方・事例集		○	○	○	○	-
	総仕上げ問題集		○	○	○	-	-
午前 I 対策	テクノロジ①	WEBテスト 事前・事後テスト	★	-	-	-	○
	テクノロジ②		★	-	-	-	○
	マネジメント		★	-	-	-	○
	ストラテジ		★	-	-	-	○
午前 II 対策	セキュリティ	WEBテスト 事前・事後テスト	★	★	-	-	○
	システム監査		★	★	-	-	○
	法務		★	★	-	-	○
午後 I 対策	午後 I の解法 WEB講座	動画	○	○	○	-	○
	システム監査の計画 WEB講座		○	○	○	-	○
	リスクとコントロール WEB講座		○	○	○	-	○
	システム監査の実施1 WEB講座		○	○	○	-	○
	システム監査の実施2 WEB講座		○	○	○	-	○
	システム監査の実施3 WEB講座		○	○	○	-	○
	テーマ別の監査 WEB講座		○	○	○	-	○
	午後 I 総まとめテスト※ (郵送締切2023/8/17必着)	テスト※	★	★	★	-	WEBテスト
午後 II 対策	午後 II 対策 WEB講座	動画・PDF	○	○	○	○	○
	午後 II 論文1回目※ (郵送締切2023/8/17必着)	テスト※	★	★	★	★	-
	午後 II 論文2回目※ (郵送締切2023/9/14必着)		★	★	★	★	-
総まとめ	全国統一模擬試験※	テスト※	★	★	★	★	選択

※の付いたテストや論文添削、添削付きの全国統一模擬試験は郵送にて弊社までお送りいただく必要があります

※記載内容が変更となる場合がございます

セミナー

講座名	合格ゼミ システム監査技術者 午後対策講座		3日間講座						
講座概要	<p>午後Ⅱの論文対策を中心に2回の論文添削・個別指導をセットにしたコースです。また、午後Ⅰについても、解答のコツを学ぶことができます。</p> <p>表面的な説明ではなく、合格に必要な基本的な考え方を身に付けてもらうことが合格への近道であることをモットーとしています。</p> <p>システム監査は、S Eとしての経験だけをベースにするだけでなく、システム監査特有の基本的な考え方をマスターする必要があります。</p> <p>本講座では、この基本的な考え方を短時間でマスターしてもらうと同時に、問題作成者の観点も踏まえて合格に必要な試験のコツを効率的に習得できるようにしています。</p>								
担当講師	古山 文義 講師	価格(税別)	81,000円						
日程	2023年8月19日（土）	2023年9月2日（土）	2023年9月16日（土）						
時間	10:00～17:00								
会場	Zoomを活用したオンライン研修								
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・書籍『2022 システム監査技術者 専門知識+午後問題』の重点対策』 価格：3,700円（税別） ・書籍『システム監査技術者 合格論文の書き方・事例集 第6版』 価格：3,000円（税別） <p>※本セミナーでは使用教材の書籍が付属しません。別途ご購入ください。</p>								
学習目標	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・システム監査の基礎知識を理解する。 ・論述式問題の解き方を理解する。 ・論述式問題の設計を完成する。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・記述式問題の解法テクニックを理解する。 ・論述式問題の解答のポイントを理解する。 ・自分の論述式問題解答の問題点を把握できる。 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・出題傾向を理解する。 ・記述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・論述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・今後の論述式問題の取組計画を作成できる。 </td> </tr> </tbody> </table>	1回目	2回目	3回目	<ul style="list-style-type: none"> ・システム監査の基礎知識を理解する。 ・論述式問題の解き方を理解する。 ・論述式問題の設計を完成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・記述式問題の解法テクニックを理解する。 ・論述式問題の解答のポイントを理解する。 ・自分の論述式問題解答の問題点を把握できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出題傾向を理解する。 ・記述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・論述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・今後の論述式問題の取組計画を作成できる。 		
1回目	2回目	3回目							
<ul style="list-style-type: none"> ・システム監査の基礎知識を理解する。 ・論述式問題の解き方を理解する。 ・論述式問題の設計を完成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・記述式問題の解法テクニックを理解する。 ・論述式問題の解答のポイントを理解する。 ・自分の論述式問題解答の問題点を把握できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・出題傾向を理解する。 ・記述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・論述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。 ・今後の論述式問題の取組計画を作成できる。 							
カリキュラム	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ■オリエンテーション ■システム監査の基礎 ■午後Ⅱ 論述式問題対策 ・論述式問題の取組み方 ・論文モデル設計書説明 【論文問題設計】 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ■午後Ⅰ 記述式問題対策 ・午後Ⅰの解答テクニック ・午後Ⅰの解答のポイント 【午後Ⅰ 過去問題演習】 ■午後Ⅱ 論述式の練習 ・論文個別指導 ・採点者から見たポイントの説明 </td> <td style="vertical-align: top;"> <p>【午後Ⅰ 過去問題演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午後Ⅰ 解答テクニックの確認 <p>【論文構成演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論文個別指導 </td> </tr> </tbody> </table>			<ul style="list-style-type: none"> ■オリエンテーション ■システム監査の基礎 ■午後Ⅱ 論述式問題対策 ・論述式問題の取組み方 ・論文モデル設計書説明 【論文問題設計】 	<ul style="list-style-type: none"> ■午後Ⅰ 記述式問題対策 ・午後Ⅰの解答テクニック ・午後Ⅰの解答のポイント 【午後Ⅰ 過去問題演習】 ■午後Ⅱ 論述式の練習 ・論文個別指導 ・採点者から見たポイントの説明 	<p>【午後Ⅰ 過去問題演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午後Ⅰ 解答テクニックの確認 <p>【論文構成演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論文個別指導 			
<ul style="list-style-type: none"> ■オリエンテーション ■システム監査の基礎 ■午後Ⅱ 論述式問題対策 ・論述式問題の取組み方 ・論文モデル設計書説明 【論文問題設計】 	<ul style="list-style-type: none"> ■午後Ⅰ 記述式問題対策 ・午後Ⅰの解答テクニック ・午後Ⅰの解答のポイント 【午後Ⅰ 過去問題演習】 ■午後Ⅱ 論述式の練習 ・論文個別指導 ・採点者から見たポイントの説明 	<p>【午後Ⅰ 過去問題演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午後Ⅰ 解答テクニックの確認 <p>【論文構成演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論文個別指導 							

システム監査技術者（AU）

講座名	合格ゼミ システム監査技術者 直前対策講座	1日間講座
講座概要	<p>午後Ⅰ、午後Ⅱの解答のコツを学ぶことが出来ます。</p> <p>表面的な説明ではなく、合格に必要な基本的な考え方を身に付けてもらうことが合格への近道であることをモットーとしています。</p> <p>システム監査は、S Eとしての経験だけをベースにするだけでなく、システム監査特有の基本的な考え方をマスターする必要があります。</p> <p>本講座では、この基本的な考え方を短時間でマスターしてもらうと同時に、合格に必要な試験のコツも効率的に習得できるようにしています。</p>	
担当講師	古山 文義 講師	価格(税別) 20,980円
日程	2023年9月23日（土）	
時間	10:00～17:00	
会場	Zoomを活用したオンライン研修	
使用教材	オリジナルレジュメ	
学習目標	<ul style="list-style-type: none">・出題傾向を理解する。・記述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。・論述式問題の解答テクニックと解答のポイントを習得できる。	
事前課題	講座2週間前に、事前課題の問題（1問～2問）を受講者のみなさまにお知らせします。 事前に問題を解いていることを前提に講座を進めますので、研修の効果を高めるためにも問題を解いてからご参加ください。	
カリキュラム	<ul style="list-style-type: none">■オリエンテーション■午後Ⅰ 記述式問題対策<ul style="list-style-type: none">・午後Ⅰの解答テクニック・午後Ⅰの解答のポイント 【午後Ⅰ過去問題演習】■午後Ⅱ 論述式問題対策<ul style="list-style-type: none">・論述式問題の取組み方・論文モデル設計書説明 【論文問題設計演習】	

※IPAの発表に伴い、カリキュラムは変更となる可能性があります

WEBからのお申込み

<https://www.itec.co.jp/store/>

または、下記「お問合せ」内、法人営業部までお申し付けください



法人向けサイトからのお申込み

<https://www.itec.co.jp/inquiry/>



- ・アイテックのご提供商品が簡単、迅速にご購入いただけます
- ・見積書の出力や見積書からのご購入が可能です
- ・過去の購入履歴をご参照いただけます
- ・一度請求、納入先などをご登録いただけますと、繰返しご利用いただけます
- ・受講者情報を一括登録できるCSVアップロード機能が搭載しております
- ・お申込み毎に必要だった、社印の押印が不要です
- ・弊社導入法人様限定のECサイトです（予めご登録が必要です）
- ・3,000円以上（税込）ご購入の場合、送料無料
- ・ご利用をご検討されるお客様はお問合せください

お問い合わせ

➤ サービスデスク お問い合わせフォーム

<https://www.itec.co.jp/contact/>



➤ 法人営業部

E-mail : hojin@itec.co.jp

TEL : 03-6878-8450

受付時間：月～金(祝祭日除く) 10:00～17:00

公式SNS



twitter

どこよりも早くアイテックの新商品や情報処理の最新情報を届け
https://twitter.com/ITEC_shikaku



facebook

一人一人のキャリアビジョンを実現させるために一緒に考え、
悩み、共に成長していく、そんなコミュニティを目指します
https://twitter.com/ITEC_shikaku



アイテック通信

情報処理技術者試験やPMP®試験の情報を受講者様向けに発信
<https://www.itec.co.jp/webform/mailmagazine>

会社概要

商号	株式会社アイテック																																																																						
資本金	80,000,000円																																																																						
グループ	株式会社フォーバル グループ																																																																						
取締役	<table> <tr><td>代表取締役社長</td><td>加納 敏行</td></tr> <tr><td>取締役副社長 教育事業本部長</td><td>土元 克則</td></tr> <tr><td>取締役 人材事業本部長</td><td>澤田 朗</td></tr> <tr><td>取締役 管理本部長</td><td>久保田 善之</td></tr> <tr><td>取締役(非常勤)</td><td>加藤 康二</td></tr> <tr><td>取締役(非常勤)</td><td>谷井 剛</td></tr> </table>	代表取締役社長	加納 敏行	取締役副社長 教育事業本部長	土元 克則	取締役 人材事業本部長	澤田 朗	取締役 管理本部長	久保田 善之	取締役(非常勤)	加藤 康二	取締役(非常勤)	谷井 剛																																																										
代表取締役社長	加納 敏行																																																																						
取締役副社長 教育事業本部長	土元 克則																																																																						
取締役 人材事業本部長	澤田 朗																																																																						
取締役 管理本部長	久保田 善之																																																																						
取締役(非常勤)	加藤 康二																																																																						
取締役(非常勤)	谷井 剛																																																																						
事業概要	通信教育事業、書籍の出版・販売事業、企業向け社員研修事業																																																																						
所在地	<p>□本社・人材事業本部 〒105-0003 東京都港区西新橋1-18-6 クロスオフィス内幸町6階</p> <p>□教育事業本部（TRCスタジオ） 〒143-0006 東京都大田区平和島6-1-1 センタービル8階</p> <p>□フォーバルグループ共用オフィス（目黒） 〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー12階</p>																																																																						
沿革	<table> <tr> <td>1983年 5月</td><td>「株式会社情報処理技術者教育センター」を設立し、教育ビジネスを開始</td></tr> <tr> <td>1991年 1月</td><td>「株式会社アイテック」へ商号変更</td></tr> <tr> <td>2005年 6月</td><td>「株式会社クリエーティブソリューションズ」を設立し、人材ビジネスを開始</td></tr> <tr> <td>2018年 4月</td><td>「株式会社クリエーティブソリューションズ」と 「株式会社アイテック」が合併し、株式会社アイテックとなる</td></tr> </table>	1983年 5月	「株式会社情報処理技術者教育センター」を設立し、教育ビジネスを開始	1991年 1月	「株式会社アイテック」へ商号変更	2005年 6月	「株式会社クリエーティブソリューションズ」を設立し、人材ビジネスを開始	2018年 4月	「株式会社クリエーティブソリューションズ」と 「株式会社アイテック」が合併し、株式会社アイテックとなる																																																														
1983年 5月	「株式会社情報処理技術者教育センター」を設立し、教育ビジネスを開始																																																																						
1991年 1月	「株式会社アイテック」へ商号変更																																																																						
2005年 6月	「株式会社クリエーティブソリューションズ」を設立し、人材ビジネスを開始																																																																						
2018年 4月	「株式会社クリエーティブソリューションズ」と 「株式会社アイテック」が合併し、株式会社アイテックとなる																																																																						
主要取引先 (敬称略 50音順)	<table> <tr><td>株式会社DTS</td><td>東京海上日動システムズ株式会社</td></tr> <tr><td>IIBA日本支部</td><td>株式会社東京スター銀行</td></tr> <tr><td>JBCC株式会社</td><td>東芝インフォメーションシステムズ株式会社</td></tr> <tr><td>株式会社JR東日本情報システム</td><td>東芝テックソリューションサービス株式会社</td></tr> <tr><td>KDDI株式会社</td><td>株式会社トーハン</td></tr> <tr><td>MS & ADシステムズ株式会社</td><td>株式会社トヨタシステムズ</td></tr> <tr><td>NECソリューションイノベータ株式会社</td><td>トランスクスモス株式会社</td></tr> <tr><td>NECネットエスアイ株式会社</td><td>株式会社西村書店</td></tr> <tr><td>NECマネジメントパートナー株式会社</td><td>日興システムソリューションズ株式会社</td></tr> <tr><td>株式会社NHKテクノロジー</td><td>日鉄ソリューションズ株式会社</td></tr> <tr><td>NSSLCサービス株式会社</td><td>日鉄テックスエンジ株式会社</td></tr> <tr><td>NTTコムウェア株式会社</td><td>日本アイ・ビー・エム株式会社</td></tr> <tr><td>株式会社NTTデータ アイ</td><td>日本出版販売株式会社</td></tr> <tr><td>株式会社NTTデータユニバーシティ</td><td>日本情報通信株式会社</td></tr> <tr><td>株式会社NTTドコモ</td><td>日本政策金融公庫</td></tr> <tr><td>NTTラーニングシステムズ株式会社</td><td>株式会社日本総合研究所</td></tr> <tr><td>株式会社OKIソフトウェア</td><td>日本電気通信システム株式会社</td></tr> <tr><td>SCSK株式会社</td><td>株式会社日本マンパワー</td></tr> <tr><td>Sky株式会社</td><td>野村ホールディングス株式会社</td></tr> <tr><td>TCSホールディングス株式会社</td><td>東日本電信電話株式会社</td></tr> <tr><td>TIS株式会社</td><td>株式会社日立アカデミー</td></tr> <tr><td>TISソリューションリンク株式会社</td><td>株式会社日立産業制御ソリューションズ</td></tr> <tr><td>アイコムシステム株式会社</td><td>株式会社日立ハイシステム21</td></tr> <tr><td>株式会社アイネス</td><td>株式会社フォーカスシステムズ</td></tr> <tr><td>アマゾンジャパン合同会社</td><td>株式会社フォーバル</td></tr> <tr><td>伊藤忠テクノソリューションズ株式会社</td><td>富士ソフト株式会社</td></tr> <tr><td>株式会社インフォメーション・ディベロブメント</td><td>株式会社富士通ラーニングメディア</td></tr> <tr><td>一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会</td><td>みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社</td></tr> <tr><td>京セラコミュニケーションシステムズ株式会社</td><td>一般社団法人宮城県情報サービス産業協会</td></tr> <tr><td>コムシス株式会社</td><td>株式会社村田製作所</td></tr> <tr><td>株式会社シーエーシー</td><td>株式会社メイテツコム</td></tr> <tr><td>ソフトバンク株式会社</td><td>楽天ブックスネットワーク株式会社</td></tr> <tr><td>テクノプロ・ホールディングス株式会社</td><td>株式会社ラック</td></tr> <tr><td>株式会社デンソー</td><td>株式会社リクルート</td></tr> <tr><td>株式会社電通国際情報サービス</td><td>株式会社リコー</td></tr> </table>	株式会社DTS	東京海上日動システムズ株式会社	IIBA日本支部	株式会社東京スター銀行	JBCC株式会社	東芝インフォメーションシステムズ株式会社	株式会社JR東日本情報システム	東芝テックソリューションサービス株式会社	KDDI株式会社	株式会社トーハン	MS & ADシステムズ株式会社	株式会社トヨタシステムズ	NECソリューションイノベータ株式会社	トランスクスモス株式会社	NECネットエスアイ株式会社	株式会社西村書店	NECマネジメントパートナー株式会社	日興システムソリューションズ株式会社	株式会社NHKテクノロジー	日鉄ソリューションズ株式会社	NSSLCサービス株式会社	日鉄テックスエンジ株式会社	NTTコムウェア株式会社	日本アイ・ビー・エム株式会社	株式会社NTTデータ アイ	日本出版販売株式会社	株式会社NTTデータユニバーシティ	日本情報通信株式会社	株式会社NTTドコモ	日本政策金融公庫	NTTラーニングシステムズ株式会社	株式会社日本総合研究所	株式会社OKIソフトウェア	日本電気通信システム株式会社	SCSK株式会社	株式会社日本マンパワー	Sky株式会社	野村ホールディングス株式会社	TCSホールディングス株式会社	東日本電信電話株式会社	TIS株式会社	株式会社日立アカデミー	TISソリューションリンク株式会社	株式会社日立産業制御ソリューションズ	アイコムシステム株式会社	株式会社日立ハイシステム21	株式会社アイネス	株式会社フォーカスシステムズ	アマゾンジャパン合同会社	株式会社フォーバル	伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	富士ソフト株式会社	株式会社インフォメーション・ディベロブメント	株式会社富士通ラーニングメディア	一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会	みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社	京セラコミュニケーションシステムズ株式会社	一般社団法人宮城県情報サービス産業協会	コムシス株式会社	株式会社村田製作所	株式会社シーエーシー	株式会社メイテツコム	ソフトバンク株式会社	楽天ブックスネットワーク株式会社	テクノプロ・ホールディングス株式会社	株式会社ラック	株式会社デンソー	株式会社リクルート	株式会社電通国際情報サービス	株式会社リコー
株式会社DTS	東京海上日動システムズ株式会社																																																																						
IIBA日本支部	株式会社東京スター銀行																																																																						
JBCC株式会社	東芝インフォメーションシステムズ株式会社																																																																						
株式会社JR東日本情報システム	東芝テックソリューションサービス株式会社																																																																						
KDDI株式会社	株式会社トーハン																																																																						
MS & ADシステムズ株式会社	株式会社トヨタシステムズ																																																																						
NECソリューションイノベータ株式会社	トランスクスモス株式会社																																																																						
NECネットエスアイ株式会社	株式会社西村書店																																																																						
NECマネジメントパートナー株式会社	日興システムソリューションズ株式会社																																																																						
株式会社NHKテクノロジー	日鉄ソリューションズ株式会社																																																																						
NSSLCサービス株式会社	日鉄テックスエンジ株式会社																																																																						
NTTコムウェア株式会社	日本アイ・ビー・エム株式会社																																																																						
株式会社NTTデータ アイ	日本出版販売株式会社																																																																						
株式会社NTTデータユニバーシティ	日本情報通信株式会社																																																																						
株式会社NTTドコモ	日本政策金融公庫																																																																						
NTTラーニングシステムズ株式会社	株式会社日本総合研究所																																																																						
株式会社OKIソフトウェア	日本電気通信システム株式会社																																																																						
SCSK株式会社	株式会社日本マンパワー																																																																						
Sky株式会社	野村ホールディングス株式会社																																																																						
TCSホールディングス株式会社	東日本電信電話株式会社																																																																						
TIS株式会社	株式会社日立アカデミー																																																																						
TISソリューションリンク株式会社	株式会社日立産業制御ソリューションズ																																																																						
アイコムシステム株式会社	株式会社日立ハイシステム21																																																																						
株式会社アイネス	株式会社フォーカスシステムズ																																																																						
アマゾンジャパン合同会社	株式会社フォーバル																																																																						
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社	富士ソフト株式会社																																																																						
株式会社インフォメーション・ディベロブメント	株式会社富士通ラーニングメディア																																																																						
一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会	みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社																																																																						
京セラコミュニケーションシステムズ株式会社	一般社団法人宮城県情報サービス産業協会																																																																						
コムシス株式会社	株式会社村田製作所																																																																						
株式会社シーエーシー	株式会社メイテツコム																																																																						
ソフトバンク株式会社	楽天ブックスネットワーク株式会社																																																																						
テクノプロ・ホールディングス株式会社	株式会社ラック																																																																						
株式会社デンソー	株式会社リクルート																																																																						
株式会社電通国際情報サービス	株式会社リコー																																																																						



